2022 年度

財　産　目　録

（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日）

◆総括表

学校法人　　関東学園

財産目録

（2023年3月31日）

学 校 法 人　関 東 学 園

財　産　目　録

（総括表）

学校法人　　関 東 学 園

令和5年3月31日

科　　目	金　　額	（　円　）	備　　考
基本財産	16,358,257,034		
有形固定資産	11,021,148,095		
土地		6,194,605,655	
建物		1,960,224,921	
構築物		65,321,609	
教育研究用機器備品		45,650,023	
管理用機器備品		691,722,467	
図書		2,060,015,414	
車両		6	
建設仮勘定		3,608,000	
特定資産	4,908,156,231		
第２号基本金引当特定資産		3,274,918,239	
第３号基本金引当特定資産		1,633,237,992	
その他の固定資産	428,952,708		
電話加入権		3,375,079	
ソフトウェア		17,316,960	
水利権		387,815,722	
長期貸付金		19,934,947	
差入保証金		510,000	
流動資産	1,274,010,530		
現金預金		1,153,943,421	
未収入金		115,002,382	
前払金		5,064,727	
資産の部合計	17,632,267,564		

固定負債	792,730,392		
長期未払金		17,761,920	
退職給与引当金		774,968,472	
流動負債	216,628,214		
前受金		91,498,000	
預り金		64,804,205	
未払金		60,326,009	
負債の部合計	1,009,358,606		
正味財産	16,622,908,958		

（注）資産の評価は取得価格基準による。

１．基 本 財 産　16,358,257,034円

(1)有形固定資産　11,021,148,095円

(イ)土 地　345,965.02㎡　6,194,605,655円

大　学

種 別	資 産 名 称	所 在 地	面 積（㎡）	価 格（円）
校舎敷地	大学経済学部１号館他校舎敷地	太田市藤阿久町１６９	21,057.70	19,265,627
	経済学部3号館他敷地	太田市藤阿久町１６９	5,928.00	6,141,408
図書館敷地	大学図書館敷地	太田市藤阿久町１６９	2,923.00	2,674,545
体育館設備	大学体育館敷地	太田市藤阿久町１６９	5,370.00	5,236,620
厚生補導施設敷地	大学食堂控室等敷地	太田市細谷町１６４７	7,107.00	106,723,285
運動場施設	大学運動場敷地（体育館南）	太田市藤阿久町１６９	1,283.00	913,855
	大学運動場敷地他	太田市細谷町１６４７	68,058.00	1,109,993,805
	大学テニスコート敷地	太田市藤阿久町１６９	5,816.00	5,633,163
駐車場施設	大学第１駐車場敷地	太田市由良町４２	4,012.00	53,399,280
	大学第１駐車場敷地	太田市由良町４３-１	2,140.00	44,454,000
	大学第2駐車場敷地	太田市由良町４５-１，４５-２	2,397.00	44,834,000
	大学第3駐車場敷地	太田市由良町６７	492.00	9,201,000
	大学第4駐車場敷地	太田市細谷町１６３７-１	6,678.00	113,881,315
	大学職員駐車場敷地	太田市藤阿久町１６９	1,559.00	35,137,140
	大学駐輪場敷地	太田市細谷町１６４７	871.00	7,900,440
	大学駐車場敷地	太田市由良町４４-１，４４-５	538.00	10,820,699
	大学駐車場敷地	太田市由良町６５-１，６５-３	2,238.00	44,964,450
	大学駐車場敷地	太田市細谷町１８０２-８	522.00	8,281,595
	大学駐車場敷地	太田市細谷町１８１５-１	1,350.00	23,027,243
その他敷地	大学校舎入口敷地	太田市細谷町１７９２	392.16	43,000,000
	大学道路敷地	太田市細谷町１８０４-２	524.00	12,151,331
	大学教授研究棟敷地	太田市藤阿久町１６９	1,907.00	1,942,263
	大学その他敷地	太田市細谷町１６４１-５	10.00	170,572
	大学その他敷地	太田市細谷町１６５１-１	497.00	8,460,380
	大学特別研修室敷地	太田市細谷町１７９２	330.84	20,000,000
	大学開発行為の市有地払下道水路	太田市藤阿久町１６９	371.30	2,517,254
	大学隣地購入	太田市細谷町１６２４-１ 他５筆	3,577.64	123,843,000
	大学緑地敷地	太田市細谷町１６３９-１	261.00	4,451,934
	大学緑地敷地	太田市細谷町１６４１-６	77.00	1,313,405
		大学　　合 計	148,287.64	1,870,333,609

高　校

種 別	資 産 名 称	所 在 地	面 積（㎡）	価 格（円）
校舎敷地	高校分福校舎敷地	館林市堀工１８６２-１	418.00	7,171,650
	高校分福校舎敷地	館林市堀工１９００-３３	648.00	11,116,550
	高校分福校舎敷地	館林市堀工２００１	998.00	17,124,350
	高校１号館校舎敷地	館林市大谷町６２５-２	202.97	136,619
	高校１号館校舎敷地	館林市大谷町１０１６-３	729.34	491,290
	高校１号館校舎敷地	館林市大谷町１０２０-２	286.34	192,478
	高校１号館校舎敷地	館林市大谷町３０３３-２	185.00	6,192,472
	高校２号館他校舎敷地	館林市大谷町６２５-１	4,429.82	2,939,078
	高校４号館校舎敷地	館林市大谷町１０１６-３	6,776.51	4,610,921
	高校４号館校舎敷地	館林市大谷町１０２０-２	1,799.17	1,210,727
	高校５号館他校舎敷地	館林市大谷町６２５-１	13,794.05	9,152,017
	高校校舎敷地	館林市大谷町１０６８-１	909.00	611,757
	高校校舎敷地	館林市大谷町１０２０-１	7,010.60	4,768,403
	高校校舎敷地	館林市大谷町１０６９-２	125.28	84,125
	高校校舎増設用地	館林市大谷町３０２３外１筆	4,812.00	275,847,290
	高校校舎増設用地	館林市大谷町３０２１外５筆	16,922.46	970,058,895
図書館敷地	高校図書館敷地	館林市大谷町６２５-１	1,722.24	1,158,906
	高校図書室敷地	館林市大谷町３０３３	259.20	174,307
体育館設備	高校第１体育館他校舎敷地	館林市大谷町３０３３	2,755.28	1,854,115
	高校第１体育館他敷地	館林市大谷町３０３３	3,592.80	2,417,416
課外活動施設敷地	高校林間学校用地	栃木県那須町大字高久乙１８６５-４８	10,930.00	264,312,451
運動場施設	高校東運動場敷地	館林市大谷町３０６２	15,837.00	10,708,974
	高校東運動場敷地	館林市大谷町３０６２-２	897.00	30,024,528
	高校分福運動場敷地	館林市堀工１８６２-１	3,257.00	55,880,350
	高校分福運動場敷地	館林市堀工１９００-３３	6,294.11	107,992,450
	高校分福運動場敷地	館林市堀工１９００-９	16,019.00	274,846,000
	高校分福運動場敷地	館林市堀工２００１	3,017.86	51,777,422
	高校分福運動場敷地	館林市堀工２００２	295.51	6,953,055
	高校分福運動場敷地	館林市堀工２００３	317.47	7,469,752
	高校分福運動場敷地	館林市堀工２００４	345.53	8,129,975
	高校北運動場敷地	館林市大谷町６２５-１	2,215.44	1,490,695
	高校北運動場敷地	館林市大谷町３０４７	2,019.00	1,358,000
	高校北運動場敷地	館林市大谷町３０４９	1,044.00	9,879,600
	高校北運動場敷地	館林市大谷町３０５０	842.00	8,418,300
	高校用地取得	邑楽町大字赤掘字大谷原４０８３他	15,404.45	861,416,844
	高校運動場敷地	館林市大谷町２９０７-１	1,321.00	3,090,000
	高校運動場敷地	館林市大谷町２９０７-２	2,313.00	5,410,000
	高校南運動場敷地	館林市大谷町３０２５-１他	16,040.02	896,957,917
	高校北運動場敷地	館林市大谷町３０４７	2,215.00	1,492,155
	高校北運動場敷地	館林市大谷町３０５４	5,148.00	4,188,358
	高校北運動場敷地	館林市大谷町３０５５	2,098.00	1,803,715
	高校テニスコート敷地	館林市大谷町３０３６	4,268.00	136,603,308
駐車場施設	高校駐車場用地	館林市大谷町字小蓋前１０３０-１３，７	2,695.12	163,054,000
	高校駐輪場等敷地	館林市大谷町３０３１	347.10	231,468
		高校　　合 計	183,556.67	4,230,802,683

学　校　法　人

種 別	資 産 名 称	所 在 地	面 積（㎡）	価 格（円）
その他敷地	忍野村土地	南都留郡忍野村忍野字六本松	12,481.57	88,366,384
	忍野村忍草字六本松3208番2他	南都留郡忍野村忍野字六本末		4,000,000
	教職員寮敷地	館林市大谷町１０２０－１	1,616.00	1,087,568
	教職員寮敷地	館林市大谷町１０２３－４	23.14	15,411
		学校法人　　合 計	14,120.71	93,469,363

		土地　　総 合 計	345,965.02	6,194,605,655

（ロ）建 物　　49,530.85㎡　　1,960,224,921円

大　学

種 別	資 産 名 称	所 在 地・構 造	面 積（㎡）	価 格（円）
校舎	大学経済学部１号館	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造２階建	2,323.59	53,805,252
	大学経済学部２号館	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造２階建	1,777.52	22,396,479
	大学経済学部３号館	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造３Ｆ	3,933.98	357,281,518
	大学コンピュータセンター	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造平屋建	1,155.33	153,074,110
	大学レクチャーホール	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造平家建	888.40	52,490,542
	大学第１管理研究棟	太田市藤阿久町１６９ 鉄筋コンクリート造３Ｆ	2,113.00	317,393,808
	大学第２管理研究棟	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造５階建	1,658.00	81,182,627
	大学保健室	太田市藤阿久町１９６ 木造瓦葺平家建	22.35	1
図書館	大学図書館	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造２階建	953.96	17,314,510
	大学図書館書庫棟	太田市藤阿久町１９６ 鉄筋コンクリート造３階建	629.37	32,945,638
体育館	大学体育館	太田市藤阿久町１６９ 鉄骨造鋼板葺	2,127.11	196,918,178
	大学小体育館	太田市藤阿久町１９６ 軽量鉄骨造鉄板葺平家建	630.00	15,876,325
厚生補導	大学学生食堂（管）	太田市細谷町１８０４ 鉄骨造鋼板葺平家建	1,697.76	13,949,659
課外活動	大学第１クラブハウス	太田市細谷町１８０４ ＡＬＣ構造陸屋根鋼板ぶき２階建	730.08	16,195,142
	大学第２クラブハウス	太田市細谷町１８０４ 鉄骨造陸屋根鋼板葺平家建	733.35	20,417
その他施設	大学教授研究棟	太田市藤阿久町１６９ 木造スレート葺２階建	952.07	161,683
	大学第１特別研修室	太田市細谷町１７９５	117.92	6
	大学第２特別研修室	太田市藤阿久町１６９ 鉄骨ＡＬＣ板張スレート葺２階建	110.92	3,078,162
	大学渡り廊下		102.12	3
	大学教職員宿舎（管）	太田市藤阿久町１９６ 鉄骨造鋼板葺２階建	167.04	137,276
情報設備	大学証明書自動発行機の接続	太田市藤阿久町１９６		2
電気設備	第１変電所変圧器交換			304,752
	第３変電所変圧器交換			355,040
	第６変電所変圧器交換			318,850
	自家用電気工作物LBS等交換			1,656,608
	自家用電気工作物VCB等交換			1,276,001
	大学電気変電所ケーブル等交換			1,023,473
	自家用電気工作物高圧ｹｰﾌﾞﾙ等交換			1,086,016
	大学第２変電所更新			3,661,200
	屋外消火栓配管改修			735,000
		大学　　合 計	22,823.87	1,344,638,278

高　校

種 別	資 産 名 称	所 在 地・構 造	面 積（㎡）	価 格（円）
校舎	高校１号館	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根４階建	2,859.49	66,079,246
	高校２号館	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根３階建	831.93	17,667,018
	高校３号館（校舎）	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根４階建	1,703.91	17,237,939
	高校４号館（本館便所を含む）	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根４階建	3,144.01	19,121,874
	高校5号館・レクチャーホール	(3号)2121.79㎡(レ)337.63㎡ 鉄筋コンクリート造陸屋根２階建	2,459.42	60,992,759
	高校６号館	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根３階建	3,111.57	86,144,428
	高校多目的棟	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根２階建	711.87	36,154,016
	高校器楽練習棟	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造鋼板葺平家建	158.41	10,372,684
	高校分福運動場教室	館林市堀工町１８６２－１ 鉄骨ＡＬＣ造鋼板葺平家建	168.91	465,500
	高校作法室	館林市大谷町１０２０－１ 木造瓦葺平家建	67.68	1
	高校保健室	館林市大谷町３０３３ プレハブ造り	80.86	63,633
図書館	高校図書館	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根２階建	932.40	6,659,569
	高校図書室	館林市大谷町３０３３ 木造石造鋼板葺平家建	166.60	3
体育館	高校第１体育館	館林市大谷町３０３３ 鉄筋コンクリート造アルミニューム	1,669.98	206,136,898
	高校第２体育館	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋２階建	1,531.57	26,167,062
	高校体育館付属建家(渡廊下部分53.	館林市大谷町３０３３ 鉄骨造アルミ葺陸屋根平家建	405.23	3
厚生補導	高校食堂	館林市大谷町３０３６ 軽量鉄骨造鋼板葺平屋建	742.76	618,484
課外活動	高校分福運動場更衣室・シャワー室	館林市堀工町１８６２－１ 鉄骨ＡＬＣ造鋼板葺平家建	44.53	122,500
	高校分福運動場合宿所	館林市堀工町１９００－３３ 木造鋼板葺平家建	79.30	1
	高校分福運動場合宿所管理人室	館林市堀工町２００１ 木造鋼板葺平家建	16.56	1
	高校部室棟	館林市大谷町３０３３ 鉄骨鉄板造鋼板葺２階建	159.30	3
	高校トレーニングルーム整備		253.93	21,163,714
	高校野球屋内練習場	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造鋼板葺平家建	298.18	3
	高校野球場更衣室棟	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造鋼板葺平家建	41.06	2
	高校野球部部室	館林市大谷町６２５－１	81.18	1
その他	高校分福運動場便所	館林市堀工町１８６２－１ 鉄骨ＡＬＣ造鋼板葺平家建	44.73	100,801
	高校分福運動場器材庫	館林市堀工町１９００－３３ 鉄骨造鋼板葺平家建	162.00	1
	高校倉庫	館林市大谷町１０２０－１ 軽量鉄骨ブロック造スレート葺平家	55.68	2
	高校便所（南地区）	館林市大谷町１０２０－１ 鉄筋ブロック造鋼板葺平家建	20.43	3
	高校渡廊下	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造スレート葺２階建	413.40	2
	高校用務員室	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造平家建	16.35	2
	高校車庫（バス）	館林市大谷町１０２０－１ 鉄骨造鋼板葺平家建	75.38	1
	高校管理建物-1	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造鋼板葺平家建	432.00	6,189,074

	高校管理建物-2	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造鋼板葺２階建	61.18	3
	高校管理建物-3	館林市大谷町１０２０－１ 軽量鉄骨造鋼板葺平家建	396.00	28,353
	高校管理建物-4	館林市大谷町１０２０－１ 軽量鉄骨造鋼板葺平家建	297.00	1
	高校管理建物-5	館林市大谷町１０２０－１ 鉄筋ブロック造鋼板葺平家建	532.80	2
	高校車庫（管）	館林市大谷町１０２０－１ 木造鋼板葺平家建	50.58	2
電気設備	第１変電所変圧器交換			322,560
	第２変電所変圧器交換			130,910
	第４変電所変圧器交換			124,732
	館林_自家用電気工作物LSB等交換			245,711
	高校電力等測定工事/2,3変電所			113,196
	自家用電気工作物高圧ｹｰﾌﾞﾙ等交換			907,287
給排水施設	用務員室-図書室屋外漏水改修/高校			1,672,070
		高校　　合 計	24,278.17	585,002,055

学　校　法　人

種 別	資 産 名 称	所 在 地・構 造	面 積（㎡）	価 格（円）
その他施設	展示館	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造陸屋根２階建	471.34	20,399,395
	法人管理建物-1	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造鋼板葺平家建	402.75	3,801,143
	法人管理建物-2	館林市大谷町６２５－１ 鉄骨造鋼板葺２階建	473.03	1,276,732
	法人管理建物-3	館林市大谷町１０２０－１ 鉄骨造鋼板葺平家建	31.61	1
	教職員寮（管）	館林市大谷町１０２０－１ 鉄筋ブロック造陸屋根２階建	968.48	572,582
	ボイラー室（高校４号館裏）	館林市大谷町６２５－１ 鉄筋コンクリート造平家建	81.60	2
	ﾊｳｽ･育苗施設電力引込			906,219
	ｳﾞｪﾙﾎﾞﾄﾅﾙ研究所施設増設	館林市大谷町１０２０－１		3
電気設備	第１変電所変圧器交換			13,440
	第２変電所変圧器交換			5,450
	第４変電所変圧器交換			5,199
	事務局電力等測定工事/2 3変電所			4,719
	自家用電気工作物高圧ｹｰﾌﾞﾙ等交換			37,801
	葵の間整備/ﾌﾘｱｸ・電源工事	館林市大谷町６２５－１		1
	館林_自家用電気工作物LBS等交換			10,241
	高校4号館1階サーバ室電源配線	館林市大谷町６２５－１		2
給排水設備	事務局量水器設置/30ｔ受水槽			2
	事務局電気温水器交換			145,152
	用務員室-図書室屋外漏水改修/法人			650,250
便所設備	事務局女子ﾄｲﾚ便器取替	館林市大谷町６２５－１		2
	事務局管財課前ｼｬﾜｰﾄｲﾚ			7,577
	事務局総務課前ｼｬﾜｰﾄｲﾚ			27,023
空調ボイラー設備	事務局空調機取付/葵の間			1
	理事長室空調機取替	館林市大谷町６２５－１		2
	高校4号館サーバ室空調更新			500,653
	事務局空調更新工事			1,886,901
	高校4号館1階空調更新			334,082
	事務局送油配管改修/第1地下ﾀﾝｸ			1
	高校蒸気給気配管盛替	館林市大谷町６２５－１		1
消防設備	事務局消火栓量水器/館林			1
情報設備	事務局情報システム構築	館林市大谷町６２５－１		2
その他設備	事務局ｷｯﾁﾝ内装電機工事	館林市大谷町６２５－１		1
	事務局受付窓改修	館林市大谷町６２５－１		1
	理事長室床改修	館林市大谷町６２５－１		1
	防犯対策/館林ｻｰﾊﾞｰ室			1
	高校4号館北側職員面格子	館林市大谷町６２５－１		2
	高校4号館1階応接室改修（管）			1
	高校4号館広報室他ドア修繕	館林市大谷町６２５－１		1
		学校法人　　合 計	2,428.81	30,584,588

		建物　　総 合 計	49,530.85	1,960,224,921

(ハ)構 築 物　　65,321,609円

大　学

種 別	資 産 名 称	所 在 地	数 量	価 格（円）
門・扉	大学通用門	太田市藤阿久町１６９	1式	1
	大学・門	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学構内整備実施設計		1式	2
	大学構内整備工事		1式	2
	大学構内整備工事監理		1式	2
	大学構内整備工事追加・変更		1式	2
フェンス・塀	大学構内東側水路土留及びﾈｯﾄﾌｪﾝｽ	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学運動場フェンス	太田市細谷町１８０２	1式	2
	大学ｴｱｺﾝ廻りﾌｪﾝｽ設置工事	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ取付工事/大学ｿﾌﾄﾎﾞｰ			2
	大学グランドフェンス	太田市細谷町１８０２	1式	2
造園	大学造園	太田市藤阿久町１９６	1式	3
	大学庭石	太田市藤阿久町１９６	1式	230,000
	大学庭石（管）	太田市藤阿久町１９６	1式	4,000,000
	大学構内整備工事・控室南芝		1式	2
	大学緑化工事/常緑樹	太田市細谷町１６７３−１外	1式	2
	大学緑化工事/落葉樹	太田市細谷町１６７３−１外	1式	2
	大学緑化工事/飛び地2箇所	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学緑化追加工事		1式	2
	大学緑化追加工事/ｱｽﾌｧﾙﾄ部分	太田市細谷町１６７３−１外	1式	2
	大学ロータリー造園（管）	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学図書館前芝生張り追加工事		1式	2
	学生控室跡芝張り工事			1,286,595
道路・舗装	大学通学路舗装	太田市細谷町１８０９	1式	1
	大学通学路舗装	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学通路舗装	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学校内舗装	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学屋外通路	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学屋外通路	太田市藤阿久町１６９	1式	1
	大学道路舗装	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学特別研修室入口舗装	太田市細谷町１７９２，１７９５	1式	2
	大学クラブハウス外構及び舗装	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学駐輪場舗装	太田市細谷町１８０８	1式	1
	大学食堂周辺舗装（管）	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学自転車置場舗装	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学仮設通学路設備	太田市細谷町１８０２	1式	2
	学生控室及び部室等周辺道路舗装工	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学通路舗装及び造園	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学道路建設/付替水路工事側	太田市細谷町１６７３−１外	1式	2
	大学学生通路舗装	太田市細谷町１８０４	1式	1
外灯照明	大学外燈設備	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学第一球技場外灯	太田市細谷町１７８６	1式	1
	大学第一球技場外灯	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学学生控え室南庭園灯設置		1式	2
	大学クラブハウス中庭外灯	太田市細谷町１８０４	1式	2
	大学グランド照明設備	太田市細谷町１７８６	1式	2
	大学宿舎外燈設置（管）	太田市藤阿久町１６９	1式	2
	大学構内外燈	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学駐車場外燈設置	太田市細谷町１７８６	1式	2
	大学食堂北通路外灯（管）	太田市細谷町１８０４	1式	2
	大学レクチャーホール前道路外灯	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学電設管敷設	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学外灯照明増設	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学外燈照明増設	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学外燈照明増設（学生控室前）	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学外燈照明増設（構内全般）	太田市藤阿久町１９６	1式	1

	大学通学路仮設外灯の設置	太田市由良町８	1式	2
	大学第１駐車場改修外灯等追加	太田市由良町４２	1式	2
	大学門照明追加設置/大学構内整		1式	2
	大学駐車場照明設備	太田市由良町４５	1式	2
	大学自転車置場照明		1式	2
	大学仮設道路外灯設置	太田市細谷町１８０２	1式	2
掲示板	大学屋外掲示板	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学掲示板	太田市藤阿久町１９６	1式	1
看板	大学構内案内看板		1式	28,070
	大学総合案内板	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学分福競技場看板設置		1式	2
	大学建植平型看板（管）	太田市細谷町１７９９	1式	1
受変電所	大学第6変電所動力ﾄﾗﾝｽ増設		1式	56,000
	大学ﾀﾞｲﾔﾙｱｯﾌﾟ回線工事の電気工事	太田市藤阿久町１９６	1式	2
運動場施設	大学運動場改修	太田市細谷町１７８６	1式	2
	大学ｻｯｶｰ場（女子）土留め縁		1式	2
	大学ｻｯｶｰ場土留め工事（縁石		1式	4
	大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ場土留め工事（		1式	2
	大学ダッグアウト	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学テニスコート	太田市藤阿久町１６９	1式	1
	大学運動場	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学運動場散水設備	太田市細谷町１８０８	1式	1
	大学運動場撒水設備	太田市細谷町１７８６	1式	1
	大学ｻｯｶｰ場整備	太田市細谷町１８００	1式	2
	大学ｻｯｶｰ場新設設計・監理	細谷町１６７３-１	1式	2
	大学ｻｯｶｰ場新設工事	太田市細谷町１６７３-１外	1式	2
	大学ｻｯｶｰ場ベンチ設置		1式	2
	大学ｻｯｶｰﾈｯﾄ設備	太田市細谷町１８００	1式	2
	大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ場新設設計・監	細谷町１７８６	1式	2
	大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ場新設工事	細谷町１７８６	1式	2
	大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ場電源工事			1
	大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ場電源工事		1式	1
	大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙﾍﾞﾝﾁ設置/1塁側		1式	2
	大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙﾍﾞﾝﾁ設置/3塁側		1式	2
	大学サッカー場人工芝改修整備工事			1
	大学サッカー場人工芝グランド改修			1
	大学サッカー場ベンチ		1式	2
	大学テニスコート	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学野球場造成(ﾊﾞｯｸﾈｯﾄ)	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学野球場グランド造成	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学跳躍用施設及び鉄棒施設	太田市細谷町１８０２	1式	1
弓道場	大学簡易弓射場	太田市藤阿久町１６９	1式	2
	大学第2,3駐車場一部改修	太田市由良町４４-１他,由良町６５-１他	1式	2
駐車場	大学第１駐車場改修工事	太田市由良町４２	1式	2
	大学第２駐車場内側溝改修	太田市由良町４４-１他	1式	2
	大学第４駐車場新設	太田市細谷町１６７７-１他	1式	2
	大学教職員駐車場	太田市細谷町１６９７-１外４筆	1式	2
	大学車庫	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学駐輪場	太田市細谷町１８０８	1式	1
	大学駐輪場	太田市細谷町１８０４	1式	2
	大学駐輪場	太田市細谷町１８０８	1式	1
	大学駐車場（埋立）	太田市藤阿久町甲１９３乙１９３	1式	1
	大学駐車場舗装	太田市細谷町１８０８	1式	1
	大学駐車場造成	太田市細谷町１８０９	1式	1
	大学駐車場造成	太田市藤阿久町甲１９３乙１９３	1式	1
	大学駐車場埋立	太田市藤阿久町甲１９３乙１９３	1式	1
	大学自転車置場	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学第４駐車場車止め	太田市細谷町１６７７-１他	1式	2
	大学駐車場（学生用）	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学駐車場造成	太田市由良町４２	1式	1
駐輪場	大学第4駐輪場改修工事	太田市藤阿久町１６９	1式	2

	大学駐輪場舗装工事		1式	2
その他	大学三面側溝	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学第2期下水道工事	太田市藤阿久町１９６	1式	4,252,502
	大学球技場給水設備	太田市細谷町１７８６	1式	1
	大学変電所	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学ＣＳＫ総合回線	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学第１期下水道工事	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学第１駐車場側溝油水分離槽工事	太田市由良町４２	1式	1
	大学第2体育館側溝蓋		1式	29,954
	大学経済2号館側溝蓋		1式	26,046
	大学排水槽の水中ﾎﾟﾝﾌﾟ取替	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学溝補強工事	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学隣接地境界側溝	太田市藤阿久町甲１９３乙１９３	1式	1
	大学厨房雑排水設備	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学足洗場	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学建物定礎及び金文字	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学球技場給水設備	太田市細谷町１７８６	1式	1
	大学変電所	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学変電所設備	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学ＣＳＫ総合回線	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学第１駐車場側溝油水分離槽工事	太田市由良町４２	1式	1
	大学防火水槽給水工事	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学水路付替及び貯水槽	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学運動用具庫	太田市細谷町１７８６	1式	2
	大学排水路	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学管理人住宅屋外排水設備（管）	太田市藤阿久町１６９	1式	1
	大学隣接地境界側溝	太田市藤阿久町甲１９３乙１９３	1式	1
	大学控室、部室幹線電気工事	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学厨房雑排水設備（管）	太田細谷町１８０４	1式	1
	大学コンピュータ変電設備	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学コンピュータ用受電設備	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学足洗場	太田市細谷町１８０４	1式	1
	大学ダッグアウト電気設備	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学車止めの設置	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学野球場給水設備	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学食堂厨房改修（ｸﾞﾘｽﾄﾗｯﾌ		1式	2
	大学旧市道電設管敷設	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学飲料水受水槽	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学外周工事	太田市藤阿久町１９６	1式	2
	大学浄化排水路改修	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学非常用井戸	太田市藤阿久町１９６	1式	1
	大学学生控え室南散水施設工事		1式	2
	大学器具庫	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学器具庫電気設備	太田市細谷町１８０２	1式	1
	大学ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(ｵｲﾙﾀﾝｸ)			116,160
	大学ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(電気機械)			1,141,497
	大学食堂受水槽設置		1式	2
	大学食堂受水槽警報設備		1式	2
	大学国旗掲揚ポール	太田市藤阿久町１９６	1式	1
		大学　　合 計		11,167,053

高　校

種 別	資 産 名 称	所 在 地	数 量	価 格（円）
門・扉	分福総合運動場西門及びﾌｪﾝｽ(寄付)			4,871,534
	門扉取替		1式	134,400
	高校分福正門・鉄柵	館林市堀工町１８６２-１	1式	1
	高校小門	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校南地区出入口門扉	館林市大谷町１０２０-１	1式	1
	高校正門通用門改修	館林市大谷町１０２０-２	1式	1
	高校正門修繕		1式	1
	高校門扉	館林市大谷町１０２０-２	1式	1
	高校自転車置場出入口門扉(同上)	館林市大谷町３０３６	1式	1
	高校・門	館林市大谷町１０２０-２	1式	1
	高校正門通用門改修	館林市大谷町１０２０-２	1式	1
フェンス・塀	高校ﾃﾆｽｺｰﾄ防球ﾈｯﾄ整備工事	館林市大谷町３０３６	1式	1
	外溝工事/器楽練習棟	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	外部ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ工事		1式	1
	高校分福運動場（フェンス）	館林市堀工町１８６２-１	1式	1
	高校分福運動場フェンス	館林市堀工町１８６２-１	1式	1
	高校万年塀	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校外構等工事	館林市大谷町３０３３	1式	1
	高校外部ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ工事		1式	1
	高校3号館ﾊﾟﾈﾙﾌｪﾝｽ設置		1式	1
	高校南グランドフェンス補強		1式	1
	高校正門周辺生垣植栽	館林市大谷町３０３３	1式	1
	高校東門東側鉄製フェンス	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校駐輪場フェンス	館林市大谷町３０３３	1式	1
	高校取得用地仮外柵	邑楽町大字赤掘字大谷原４０８３他	1式	1
	ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(ﾌｪﾝｽ)/高校			1,100,000
	ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(ﾌｪﾝｽ等)/高校			170,720
造園	高校春日灯篭	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	いちょう造園	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校図書館前造園	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(植栽ﾚﾝｶﾞ)/高校			1,788,468
	器楽練習棟裏縁石工事	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校造園	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校南地区通路垣根	館林市大谷町１０２０-１	1式	1
	高校正門垣根整備	館林市大谷町１０２０-２	1式	2
	ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(植栽土等)/高校			24,710
道路・舗装	高校第２体育館周辺外構工事	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校体育館付属建家外構工事	館林市大谷町３０３３	1式	1
	高校南面道路舗装	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校正門前歩道整備	館林市大谷町１０２０-１	1式	1
	高校正門歩道整備	館林市大谷町１０２０-２	1式	1
	高校図書室通路改修工事		1式	1
	外来駐車場一部整備		1式	1
	高校ｽｸｰﾙﾊﾞｽ駐車場舗装工事		1式	1
	高校食堂棟外構	館林市大谷町３０３６	1式	1
外灯照明	外灯設置/高校6号館周辺		1式	1
	外灯設置/旧短大ｸﾗﾌﾞﾊｳｽ西側	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	構内通路外灯	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校外燈整備	館林市大谷町６２５-１	1式	2
	高校北グランド照明器具	館林大谷町３０５４	1式	1
	高校第２体育館ライトアップ	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校6号館階段出入口外灯	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校運動場照明	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校正門歩道外燈設備	館林市大谷町１０２０-２	1式	2
	高校照明設備	館林市大谷町３０４７	1式	1
	高校東運動場街路灯	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校東グランド外灯	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校施設照明改修	館林市大谷町６２５-１	1式	1

	高校構内通路外灯	館林市大谷町６２５−１	1式	1
	高校野球場屋外照明設備	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校駐輪場照明設置	館林市大谷町１０２０−１	1式	1
	高校食堂外燈	館林市大谷町３０３６	1式	1
	短大東ｸﾞﾗﾝﾄﾞ照明（高校予算		1式	1
	短大東ｸﾞﾗﾝﾄﾞｺﾝ柱防護ﾊﾟｯﾄ		1式	1
	高校外灯の設置	館林市大谷町１０２０−１	1式	1
	高校北ｸﾞﾗﾝﾄﾞ照明増設			774,000
	高校那須キャンプ場照明設備	栃木県那須町高久乙１６８５−４８１	1式	1
掲示板	ｽﾁｭｰﾃﾞﾝﾄﾎｰﾙ周辺掲示板設置	館林市大谷町６２５−１	1式	1
看板	『関東学園　外来駐車場』看板新設			115,500
	分福競技場看板設置		1式	1
	高校分福競技場看板設置		1式	1
	高校学園案内図（管）	館林市大谷町１０２０−２	1式	1
浄化槽	浄化槽	館林市大谷町３０６２	1式	1
	浄化槽中継ﾎﾟﾝﾌﾟ交換/正面玄関裏	大谷町６２５−１	1式	1
	短大1号館北汚水ポンプ修繕			243,694
	高校3号館浄化槽汚水ポンプ設置		1式	31,629
	高校4号館北汚水ポンプ修繕			166,738
	高校浄化槽	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校新設排水ポンプ等		1式	404,602
	高校調理室油水分離槽	館林市大谷町６２５−１	1式	1
運動場施設	高校分福運動場施設	館林市堀工町１８６２−１	1式	1
	高校北ｸﾞﾗﾝﾄﾞ防球ﾈｯﾄ改修工事		1式	3,867,500
	高校北グランド防球ネット改修工事		1式	244,188
	高校南ｸﾞﾗﾝﾄﾞ防球ﾈｯﾄ設置	館林市大谷町３０２３	1式	577,501
	高校トレーニングルーム整備			5,854,797
	テニスコート改修	館林市大谷町３０３６	1式	1
	高校北ｸﾞﾗﾝﾄﾞ天井ﾈｯﾄ		1式	371,000
	高校天井ﾈｯﾄ監理費		1式	13,300
	高校防球網	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校6号館北側防球ネット	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙﾊﾞｯｸﾈｯﾄ	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校グランド一部舗装及び整地	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校グランド防球ネット増設	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校グランド改修	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校グランド補修	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校スコアボード	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校ソフトボール用防球ネット	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校ダッグアウト	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校野球場防球ネット	館林市大谷町３０５５	1式	1
	高校野外投球練習用バックネット	館林市大谷町３０５４	1式	1
	高校電光表示板	館林市大谷町３０５４	1式	1
	テニスコート	館林市大谷町３０３６	1式	1
	トレーニングルーム改修解体工事			85,263
	高校分福運動場走幅跳．三段跳場	館林市堀工町１６８２−１	1式	1
	高校防球ネット	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校防球ネット設置工事他	館林市大谷町３０２３	1式	1
	高校南ｸﾞﾗﾝﾄﾞ水飲場		1式	1
	高校南ｸﾞﾗﾝﾄﾞ水飲み場水道加		1式	1
	高校南ｸﾞﾗﾝﾄﾞ排水講		1式	1
	高校南グランド整備		1式	1
	高校グランド整備	館林市大谷町３０４９	1式	1
	高校サッカー場整備	館林市大谷町３０２５−１	1式	1
弓道場	高校弓道場	館林市大谷町１０２０−１	1式	1
	高校弓道場（増築分）	館林市大谷町１０２０−１	1式	1
駐車場	旧短大外柵等整備工事	館林市大谷町１０２０−１	1式	1
	高校ﾚｽﾘﾝｸﾞ場脇車止め設置	館林市大谷町１０２０−１	1式	1
	高校自転車置場（南地区）	館林市大谷町３０３３	1式	1
	外来駐車場（管）	館林市大谷町３０６２	1式	2
	外来駐車場補修工事	館林市大谷町３０６２	1式	1

	第一駐車場整地埋立	館林市大谷町字小蓋前１０３０	1式	1
	高校教職員駐車場整備		1式	1
	高校ｽｸｰﾙﾊﾞｽ駐車場整地/南ｸﾞﾗﾝﾄﾞ	館林市大谷町３０２４		1
	高校自転車置場	館林市大谷町３０３３	1式	1
雨よけ屋根	雨よけ屋根	館林市大谷町６２５-１	1式	1
その他	第２変電室	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	井戸水を市水道に変更	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	体育館付属建家屋外消火栓及び汚水	館林市大谷町３０３３	1式	1
	受変電設備等改修工事(第1期)/高校			10,044,092
	受変電設備等改修工事(第2期)/高校			2,379,748
	工事中点検監督立会等(第1期)/高校			57,657
	工事中点検監督立会等(第2期)/高校			26,770
	短大受変電設備改修	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校変電所増設	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校弓道場給水設備	館林市大谷町１０２０-１	1式	1
	高校３号館付属便所	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校北側外堀立て替え	館林市大谷町３０５５	1式	1
	高校校内屋外消火栓	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校渡り廊下出入口建具	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校ＣＳＫ総合回線	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校第一変電設備	館林市大谷町１０２０-１	1式	1
	高校第３変電設備	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校水飲場設備	邑楽郡大字赤堀字大谷原４０８２-１	1式	1
	高校屋外消火栓	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校南ｸﾞﾗﾝﾄﾞ電源設置		1式	1
	高校非常階段	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校散水配管	邑楽郡大字赤堀字大谷原４０８２-１	1式	1
	高校東グランド排水溝新設	館林市大谷町３０６２	1式	1
	高校井戸水を市水道に変更	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校足洗場・水飲場	館林市大谷町３０６２-２	1式	1
	高校施設改修	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校受変電所改修	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校食堂新築附帯側溝	館林市大谷町３０３６	1式	1
	高校電線埋設	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校ＣＳＫ総合回線	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校1号館幹線動力設備工事			8,274,933
	高校5号館電気幹線改修	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校野球場簡易便所	館林市大谷町３０５５	1式	1
	高校電灯幹線	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	4号館周辺井戸ﾎﾟﾝﾌﾟ設置工事	館林市大谷町１０２０-２	1式	1
	建物定礎	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	東ｸﾞﾗﾝﾄﾞ排水管新設	館林市大谷町３０６２	1式	1
	東ｸﾞﾗﾝﾄﾞ排水管新設追加	館林市大谷町３０６２	1式	1
	校内電気幹線	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校分福総合運動場電気幹線	館林市堀工町１８６２-１	1式	1
	高校４号館暖房設備	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校北ｸﾞﾗﾝﾄﾞ散水栓工事		1式	1
	高校多目的ホール旧配食室	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校渡り廊下	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校第1体育館西側給水設備工事	館林市大谷町３０３３	1式	1
	高校6号館北側高圧線回路	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校放送設備	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校手洗場	館林市大谷町１０２０-１	1式	1
	高校卒業記念石碑（寄付）	館林市大谷町６２５	1式	1
	高校物置設置	館林市大谷町３０４７	1式	1
	高校火災報知器	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	高校那須キャンプ場造成工事	栃木県那須町高久乙１８６５-４８１	1式	1
	高校カーブミラー	館林市大谷町１０２０-２	1式	1
	高校建物定礎	館林市大谷町６２５-１	1式	1
	ｽﾁｭｰﾃﾞﾝﾄﾎｰﾙ外構整備		1式	1
		高校　　合 計		41,622,903

学　校　法　人

種 別	資 産 名 称	所 在 地	数 量	価 格（円）
フェンス・塀	学園境界塀の設置	館林市大谷町１０２０－１	1式	1
	事務局外部ﾈｯﾄﾌｪﾝｽ工事		1式	1
造園	ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(植栽ﾚﾝｶﾞ)/法人			695,516
	庭石（管）	館林市大谷町６２５－１	1式	2,000,000
	ﾌﾞﾛｯｸ塀撤去等工事(植栽土等)/法人			9,610
看板	学園案内図（管）	館林市大谷町１０２０－２	1式	1
	法人分福競技場看板設置		1式	1
浄化槽	教職員寮浄化槽（管）	館林市大谷町１０２０－１	1式	1
	短大1号館北汚水ポンプ修繕			17,100
その他	受変電設備等改修工事(第1期)/法人			3,906,036
	受変電設備等改修工事(第2期)/法人			925,458
	工事中点検監督立会等(第1期)/法人			22,423
	工事中点検監督立会等(第2期)/法人			10,410
	書庫棟冷暖房設備	館林市大谷町６２５－１	1式	1
	事務局ＣＳＫ総合回線	館林市大谷町６２５－１	1式	1
	4号館1階書庫東水栓設置工事		1式	1
	実証ﾊｳｽ			4,297,657
	御影石石碑代等			1
	教職員寮浴槽（管）	館林市大谷町１０２０－１	1式	1
	旧短大創立50周年記念ﾓﾆｭﾒﾝﾄ	館林市大谷町６２５－１	1式	1
	閉鎖型育苗施設ﾊｳｽ			318,901
	ﾊｳｽ･育苗施設の雨水対策･土間工事			270,481
	ﾊｳｽ･育苗施設ｺﾐｭﾆﾃｨｽﾍﾟｰｽ入口工事			58,050
		学校法人　　合 計		12,531,653

		構築物　　総 合 計		65,321,609

(ニ)教育研究用機器備品　　9,279点　　737,372,490円
及び管理用機器備品

単位：点・円

種 別	種 類	学 校	数 量	価 格	備 考
教具	ＡＶ機器類	経済学部	31	1,755,612	
		関東学園大学附属高等学校	32	7,603,772	
		＊＊ 合計 ＊＊	63	9,359,384	
	ＬＬ装置類	経済学部	2	2	
		関東学園大学附属高等学校	95	5	
		＊＊ 合計 ＊＊	97	7	
	コンピュータ類	経済学部	8	2,538,362	
		関東学園大学附属高等学校	4	1	
		＊＊ 合計 ＊＊	12	2,538,363	
	事務機器類	経済学部	12	1,269,844	
		関東学園大学附属高等学校	4	1,618,444	
		＊＊ 合計 ＊＊	16	2,888,288	
	実験実習用機器類	経済学部	13	12	
		関東学園大学附属高等学校	25	9	
		＊＊ 合計 ＊＊	38	21	
	体育用具	経済学部	53	955,166	
		関東学園大学附属高等学校	252	2,072,979	
		＊＊ 合計 ＊＊	305	3,028,145	
	楽器類	経済学部	2	2	
		関東学園大学附属高等学校	98	93,422	
		＊＊ 合計 ＊＊	100	93,424	
	模型標本類	経済学部	28	15,175,509	
		関東学園大学附属高等学校	2	1,800,001	
		＊＊ 合計 ＊＊	30	16,975,510	
	その他	経済学部	9	176,007	
		関東学園大学附属高等学校	16	192,598	
		＊＊ 合計 ＊＊	25	368,605	
	【　　合 計　　】		686	35,251,747	
		経済学部	158	21,870,516	
		関東学園大学附属高等学校	528	13,381,231	
校具					
	ＡＶ機器類	経済学部	3	709,941	
		関東学園大学附属高等学校	3	709,940	
		＊＊ 合計 ＊＊	6	1,419,881	
	ＬＬ装置類	経済学部	6	6	
		関東学園大学附属高等学校	10	10	
		＊＊ 合計 ＊＊	16	16	
	コンピュータ類	経済学部	5	3,962,972	
		関東学園大学附属高等学校	5	2,682,342	
		＊＊ 合計 ＊＊	10	6,645,314	
	事務機器類	経済学部	15	383,548	
		関東学園大学附属高等学校	7	7	
		＊＊ 合計 ＊＊	22	383,555	

	印刷機・複写機類	経済学部	3	535,920	
		＊＊ 合計 ＊＊	3	535,920	
	黒(白)板・掲示板類	経済学部	29	11	
		関東学園大学附属高等学校	3	88,412	
		＊＊ 合計 ＊＊	32	88,423	
	生徒用机・椅子	経済学部	1,452	22	
		関東学園大学附属高等学校	1,215	367,678	
		＊＊ 合計 ＊＊	2,667	367,700	
	椅子類	経済学部	1,558	29	
		関東学園大学附属高等学校	666	152,015	
		＊＊ 合計 ＊＊	2,224	152,044	
	卓子(テーブル類)	経済学部	83	13	
		関東学園大学附属高等学校	186	12	
		＊＊ 合計 ＊＊	269	25	
	机・台類	経済学部	1,375	28	
		関東学園大学附属高等学校	332	98,028	
		＊＊ 合計 ＊＊	1,707	98,056	
	緞帳・幕類	経済学部	144	8	
		関東学園大学附属高等学校	14	14	
		＊＊ 合計 ＊＊	158	22	
	書庫・金庫類	経済学部	210	54	
		関東学園大学附属高等学校	613	86,246	
		＊＊ 合計 ＊＊	823	86,300	
	その他	経済学部	92	246,545	
		関東学園大学附属高等学校	38	374,475	
		＊＊ 合計 ＊＊	130	621,020	
	【 合 計 】		8,067	10,398,276	
		経済学部	4,975	5,839,097	
		関東学園大学附属高等学校	3,092	4,559,179	
その他機器・備品					
	ＡＶ機器類	学校法人	2	709,940	
		経済学部	1	1	
		関東学園大学附属高等学校	1	1	
		＊＊ 合計 ＊＊	4	709,942	
	コンピュータ類	学校法人	15	2,758,938	
		経済学部	6	380,360	
		関東学園大学附属高等学校	8	216,442	
		＊＊ 合計 ＊＊	29	3,355,740	
	事務機器類	学校法人	4	1,123,323	
		経済学部	4	868,122	
		関東学園大学附属高等学校	1	341,880	
		＊＊ 合計 ＊＊	9	2,333,325	
	印刷機・複写機類	学校法人	1	1	
		関東学園大学附属高等学校	1	1	
		＊＊ 合計 ＊＊	2	2	
	椅子類	学校法人	37	9	
		経済学部	57	16	
		関東学園大学附属高等学校	5	5	

		＊＊ 合計 ＊＊	99	30	
	卓子(テーブル類)	学校法人	15	8	
		経済学部	12	6	
		関東学園大学附属高等学校	3	3	
		＊＊ 合計 ＊＊	30	17	
	机・台類	学校法人	102	11	
		経済学部	15	14	
		関東学園大学附属高等学校	6	6	
		＊＊ 合計 ＊＊	123	31	
	書庫・金庫類	学校法人	40	17	
		経済学部	31	14	
		関東学園大学附属高等学校	16	8	
		＊＊ 合計 ＊＊	87	39	
	その他	学校法人	102	682,684,218	
		経済学部	22	2,600,018	
		関東学園大学附属高等学校	19	39,105	
		＊＊ 合計 ＊＊	143	685,323,341	
	【 合 計 】		526	691,722,467	
		学校法人	318	687,276,465	
		経済学部	148	3,848,551	
		関東学園大学附属高等学校	60	597,451	
【 総 合 計 】			9,279	737,372,490	
		学校法人	318	687,276,465	
		経済学部	5,281	31,558,164	
		関東学園大学附属高等学校	3,680	18,537,861	

（ホ）図書　　415,042冊　　2,060,015,414円

単位：冊・円

種 別	学校別	冊数			価 格	備 考
		国内図書	国外図書	計		
一般教養図書	学校法人	32,826	2,558	35,384	120,526,377	
	経済学部	46,971	5,594	52,565	243,385,020	
	関東学園大学附属高等学校	37,727	253	37,980	78,755,679	
専門教育図書	学校法人	64,166	7,619	71,785	208,758,615	
	経済学部	79,955	47,356	127,311	1,008,947,640	
学術雑誌図書・その他	学校法人	10,502	2,150	12,652	46,724,174	
	経済学部	21,510	39,254	60,764	189,094,919	
視聴覚資料及び電子出版物	学校法人	659	0	659	15,979,309	
	経済学部	229	64	293	25,726,553	
研究費図書	学校法人	866	29	895	6,927,725	
	経済学部	11,799	2,955	14,754	115,189,403	
合 計	学校法人	109,019	12,356	121,375	398,916,200	
	経済学部	160,464	95,223	255,687	1,582,343,535	
	関東学園大学附属高等学校	37,727	253	37,980	78,755,679	
	計	307,210	107,832	415,042	2,060,015,414	

（へ）車両　　5台　　6円

単位：台・円

種 別	種 類	学 校	数 量	価 格	備 考
車両	バス	関東学園大学附属高等学校	2	3	
		合計	2	3	
	ワゴン車	関東学園大学附属高等学校	1	1	
		合計	1	1	
	トラック	学校法人	1	1	
		経済学部	1	1	
		合計	2	2	
	合 計	学校法人	1	1	
		関東学園大学附属高等学校	3	4	
		経済学部	1	1	
			5	6	

（ト）建設仮勘定

大　学

種 別	資 産 名 称	所 在 地	面 積（㎡）	価 格（円）
建設仮勘定	大学学生食堂天井改修設計			3,113,000
		大学　　合 計		3,113,000

高　校

種 別	資 産 名 称	所 在 地	面 積（㎡）	価 格（円）
建設仮勘定	高校第2変電幹線動力線増設設計			495,000
		高校　　合 計		495,000

		建設仮勘定　　総 合 計		3,608,000

(2)特定資産　4,908,156,231 円

(イ)第2号基本金引当特定資産　3,274,918,239 円

種　類	金　額（円）	備　考
施設拡充引当特定預金	10,560,792	群馬銀行館林支店　定期預金
施設拡充引当特定有価証券	3,264,357,447	フィデリティ証券(株)
計	3,274,918,239	

(ロ)第3号基本金引当特定資産　1,633,237,992 円

種　類	金　額（円）	備　考
第3号基本金引当特定預金	133,237,992	群馬銀行館林支店　定期預金
第3号基本金引当特定有価証券	1,500,000,000	フィデリティ証券(株)
計	1,633,237,992	

(3)その他の固定資産　428,952,708 円

(イ)電話加入権　3,375,079 円

種　類	金　額（円）	備　考
電話加入権	3,375,079	

(ロ)ソフトウェア　17,316,960 円

種　類	金　額（円）	備　考
ソフトウェア	17,316,960	

(ハ)水利権　387,815,722 円

種　類	金　額（円）	備　考
水利権	387,815,722	井戸の権利

(ニ)投資有価証券　0 円

種　類	金　額（円）	備　考
株式	0	(株)農のちから　70株
株式	0	(株)百の姓　14株
計	0	

(ホ)長期貸付金　19,934,947 円

種　類	金　額（円）	備　考
長期貸付金	17,200,000	群馬県私学振興会への貸付
同上	2,734,947	茨城中央園芸農業協同組合への貸付
計	19,934,947	

(ヘ)差入保証金　510,000 円

種　類	金　額（円）	備　考
差入保証金	510,000	セコム上信越(株)、高校生徒寮敷金

2. 運 用 財 産　　1,274,010,530円

(イ) 現 金 ・ 預 金　　1,153,943,421円

種　　別	金　額(円)	内　　訳	備　　考
現　　金	549,406		
普 通 預 金	388,131,028		
群 馬 銀 行　　館 林		164,699,723	口　座　777880
同　　上		8,501,329	〃　73556
同　　上		32,811,688	〃　435628
同　　上		15,919,069	〃　438163
同　　上		44,982,851	〃　967336
同　　上		2,997,908	〃　1070095
同　　上		530,848	〃　1314245
同　　上		2,067,032	〃　1659943
同　　上		32,065,309	〃　1697489
同　　上		0	〃　1702822
同　上　　太 田		4,969,861	〃　1431052
同　　上		0	〃　1440426
同　　上		160,765	〃　1446858
同　　上		4,963,249	〃　1455997
同　　上		0	〃　1504122
同　　上		3,157,316	〃　1583014
同　　上		75,420	〃　1680176
同　　上		0	〃　1880221
みずほ 銀 行　　館 林		284,884	〃　1781068
足 利 銀 行　　館 林		3,055,855	〃　2664043
同　上　　太 田		10,404,078	〃　388930
埼玉りそな銀 行　羽 生		10,465,142	〃　3636461
同　　上		2,614,909	〃　3636487
三井住友銀行　　太　田		3,681,193	〃　3704177
三菱UFJ銀行 大宮駅前		1,382,372	〃　710832
館林信用金庫　本店営業部		4,967,937	〃　151094
同　　上		11,380,690	〃　176650
アイオー信用金庫 太田営業部		18,766,725	〃　120186
桐生信用金庫　　大　泉		3,224,875	〃　54614
当 座 預 金	25,823,779		
群 馬 銀 行　　館　林		25,823,779	〃　663
定 期 預 金	739,439,208		
群 馬 銀 行　　館　林		389,439,208	
桐生信用金庫　　大　泉		150,000,000	
館林信用金庫　本店営業部		200,000,000	
合　　計	1,153,943,421		

(ロ) 未 収 入 金　115,002,382円

種　類	金　額（円）	備　考
国庫補助金	41,188,000	私学施設整備費補助金、県私学施設整備費補助金
地方公共団体補助金	8,860,055	入学金減免補助金、授業料支援事業補助金、就学支援金事務費補助金
退職金財団受入資金	62,602,000	
県私学振興会受入資金	1,644,705	
その他	707,622	
計	115,002,382	

(ハ) 前 払 金　5,064,727円

種　類	金　額（円）	備　考
前払金	5,064,727	

3. 固 定 負 債　792,730,392円

(イ)長 期 未 払 金　17,761,920円

種　類	金　額（円）	備　考
長期未払金	17,761,920	

(ロ)退 職 給 与 引 当 金　774,968,472円

種　類	金　額（円）	備　考
退職給与引当金	774,968,472	

4. 流 動 負 債　216,628,214円

(イ) 前 受 金　91,498,000円

種　類	金　額（円）	備　考
学生・生徒納付金	86,733,000	
前受預り金	4,765,000	
計	91,498,000	

(ロ) 預 り 金　64,804,205円

種　類	金　額（円）	備　考
給与控除金	9,232,477	
大学後援会	32,886,688	
高校父母の会	16,063,069	
その他	6,621,971	
計	64,804,205	

（ハ）未 払 金　　60,326,009円

種　　類	金　額（円）	備　　考
退職金財団３月掛金	2,684,583	私立大学退職金財団
振興会　３月掛金	1,382,780	群馬県私学振興会
共済３月・入試手当掛金	6,036,017	日本私立学校振興･共済事業団
３　月　給　与	1,304,440	超過勤務手当他
支払経費他３月分	20,930,907	
教職員立替金	888,570	
そ　の　他	27,098,712	
計	60,326,009	

2022 年度

決　算

（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日）

◆資金収支計算書

◆活動区分資金収支計算書

◆事業活動収支計算書

◆貸借対照表

学校法人　　関東学園

資　金　収　支　計　算　書

令和 4年 4月 1日 から
令和 5年 3月31日 まで

（単位　円）

収　入　の　部			
科　　目	予　　算	決　　算	差　　異
学生生徒等納付金収入	**813,333,000**	**778,933,100**	**34,399,900**
授業料収入	576,138,000	551,186,000	24,952,000
入学金収入	54,600,000	53,560,000	1,040,000
実験実習料収入	52,200,000	15,880,000	36,320,000
施設設備資金収入	122,295,000	150,062,000	△ 27,767,000
その他収入	8,100,000	8,245,100	△ 145,100
手数料収入	**31,500,000**	**22,652,268**	**8,847,732**
入学検定料収入	27,450,000	19,075,600	8,374,400
試験料収入	100,000	65,000	35,000
証明手数料収入	950,000	542,600	407,400
大学入試センター手数料収入	3,000,000	2,969,068	30,932
寄付金収入	**0**	**0**	**0**
補助金収入	**420,000,000**	**422,706,365**	**△ 2,706,365**
国庫補助金収入	100,000,000	147,798,500	△ 47,798,500
地方公共団体補助金収入	320,000,000	274,907,865	45,092,135
資産売却収入	**0**	**0**	**0**
付随事業・収益事業収入	**17,700,000**	**11,208,287**	**6,491,713**
補助活動収入	15,700,000	10,316,287	5,383,713
校外教育活動収入	2,000,000	892,000	1,108,000
受取利息・配当金収入	**1,000,000**	**89,694**	**910,306**
第３号基本金引当特定資産運用収入	0	4,007	△ 4,007
その他の受取利息・配当金収入	1,000,000	85,687	914,313
雑収入	**107,025,000**	**123,842,154**	**△ 16,817,154**
施設設備利用料収入	1,650,000	2,738,769	△ 1,088,769
私立大学退職金財団交付金収入	57,075,000	62,602,000	△ 5,527,000
県私学振興会交付金収入	44,650,000	55,685,845	△ 11,035,845
その他雑収入	3,650,000	2,815,540	834,460
借入金等収入	**0**	**0**	**0**
前受金収入	**103,168,000**	**91,498,000**	**11,670,000**
授業料前受金収入	36,004,000	31,178,000	4,826,000
入学金前受金収入	39,855,000	35,230,000	4,625,000
実験実習料前受金収入	0	280,000	△ 280,000
施設設備資金前受金収入	22,309,000	19,905,000	2,404,000
その他前受金収入	0	140,000	△ 140,000
預り金前受収入	5,000,000	4,765,000	235,000
その他の収入	**332,932,801**	**307,933,762**	**24,999,039**
前期末未収入金収入	17,932,801	17,932,801	0
仮払金回収収入	0	1,247,045	△ 1,247,045
貸付金回収収入	0	1,396,068	△ 1,396,068
預り金受入収入	315,000,000	286,011,733	28,988,267
仮受金受入収入	0	1,346,115	△ 1,346,115
資金収入調整勘定	**△ 202,943,000**	**△ 217,171,882**	**14,228,882**
期末未収入金	△ 101,725,000	△ 115,953,882	14,228,882
前期末前受金	△ 101,218,000	△ 101,218,000	0
前年度繰越支払資金	**1,846,170,426**	**1,846,170,426**	
収　入　の　部　合　計	**3,469,886,227**	**3,387,862,174**	**82,024,053**

（単位　円）

支　出　の　部			
科　　目	予　　算	決　　算	差　　異
人件費支出	**944,542,000**	**934,723,005**	**9,818,995**
教員人件費支出	575,950,000	557,609,627	18,340,373
職員人件費支出	198,402,000	196,522,890	1,879,110
役員報酬支出	31,256,000	31,155,688	100,312
退職金支出	138,934,000	149,434,800	△ 10,500,800
教育研究経費支出	**635,873,000**	**554,070,992**	**81,802,008**
消耗品費支出	21,812,000	14,811,654	7,000,346
光熱水費支出	54,584,000	51,370,979	3,213,021
旅費交通費支出	14,295,000	6,840,104	7,454,896
印刷製本費支出	7,327,000	5,668,027	1,658,973
通信運搬費支出	15,310,000	14,007,420	1,302,580
新聞雑誌費支出	8,507,000	6,626,054	1,880,946
諸会費支出	6,953,000	4,263,769	2,689,231
福利費支出	3,839,000	2,899,409	939,591
食料費支出	1,452,000	1,695,595	△ 243,595
支払報酬・手数料支出	31,051,000	24,398,737	6,652,263
公租公課支出	258,000	280,340	△ 22,340
保守料支出	38,572,000	30,730,231	7,841,769
委託費支出	228,524,000	185,535,684	42,988,316
賃借料支出	23,019,000	13,262,492	9,756,508
修繕費支出	82,879,000	108,155,801	△ 25,276,801
損害保険料支出	4,519,000	4,000,076	518,924
奨学費支出	92,972,000	79,524,620	13,447,380
管理経費支出	**242,919,000**	**195,091,949**	**47,827,051**
消耗品費支出	8,341,000	5,730,386	2,610,614
光熱水費支出	16,312,000	17,057,649	△ 745,649
旅費交通費支出	9,081,000	4,144,102	4,936,898
印刷製本費支出	5,613,000	1,703,449	3,909,551
通信運搬費支出	14,331,000	11,983,074	2,347,926
新聞雑誌費支出	1,122,000	1,168,303	△ 46,303
諸会費支出	3,541,000	3,153,200	387,800
福利費支出	1,304,000	1,265,910	38,090
食料費支出	1,656,000	436,243	1,219,757
支払報酬・手数料支出	23,736,000	24,740,672	△ 1,004,672
公租公課支出	3,596,000	2,244,818	1,351,182
保守料支出	15,105,000	12,821,220	2,283,780
委託費支出	105,546,000	91,114,030	14,431,970
賃借料支出	7,314,000	3,959,797	3,354,203
修繕費支出	8,384,000	4,354,707	4,029,293
損害保険料支出	4,104,000	3,430,588	673,412
広報費支出	5,279,000	1,339,900	3,939,100
渉外費支出	2,754,000	864,890	1,889,110
補助活動仕入支出	5,800,000	3,579,011	2,220,989
借入金等利息支出	**0**	**0**	**0**
借入金等返済支出	**0**	**0**	**0**
施設関係支出	**288,412,000**	**191,361,577**	**97,050,423**
建物支出	288,412,000	178,887,577	109,524,423
構築物支出	0	8,866,000	△ 8,866,000
建設仮勘定支出	0	3,608,000	△ 3,608,000
設備関係支出	**35,853,000**	**30,107,005**	**5,745,995**
教育研究用機器備品支出	19,025,000	14,556,740	4,468,260
管理用機器備品支出	3,903,000	3,281,190	621,810
図書支出	2,490,000	2,408,075	81,925
ソフトウェア支出	10,435,000	9,801,000	634,000
差入保証金支出	0	60,000	△ 60,000

（単位　円）

支　出　の　部			
科　　目	予　　算	決　　算	差　　異
資産運用支出	**0**	**0**	**0**
その他の支出	**426,050,240**	**392,703,920**	**33,346,320**
前期末未払金支払支出	106,550,240	106,550,240	0
預り金支払支出	315,000,000	278,641,151	36,358,849
仮受金支払支出	0	1,346,115	△ 1,346,115
前払金支払支出	4,500,000	4,919,369	△ 419,369
仮払金支払支出	0	1,247,045	△ 1,247,045
〔予備費〕	(15,000,000) 25,000,000		25,000,000
資金支出調整勘定	**△ 104,335,293**	**△ 64,139,695**	**△ 40,195,598**
期末未払金	△ 100,000,000	△ 59,440,889	△ 40,559,111
前期末前払金	△ 4,335,293	△ 4,698,806	363,513
翌年度繰越支払資金	**975,572,280**	**1,153,943,421**	**△ 178,371,141**
支　出　の　部　合　計	**3,469,886,227**	**3,387,862,174**	**82,024,053**

注記　予備費の使用額は次の通りである。　15,000,000

教員：退職金　15,000,000

活動区分資金収支計算書

令和 4年 4月 1日 から
令和 5年 3月31日 まで

（単位　円）

		科　目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	778,933,100
		手数料収入	22,652,268
		特別寄附金収入	0
		一般寄付金収入	0
		経常費等補助金収入	381,518,365
		付随事業収入	11,208,287
		雑収入	123,842,154
		教育活動資金収入計	1,318,154,174
	支出	人件費支出	934,723,005
		教育研究経費支出	554,070,992
		管理経費支出	195,091,949
		教育活動資金支出計	1,683,885,946
	差引		△ 365,731,772
	調整勘定等		△ 106,399,341
	教育活動資金収支差額		△ 472,131,113
設整備等活動による資金収支		科　目	金額
	収入	施設設備寄附金収入	0
		施設設備補助金収入	41,188,000
		施設設備売却収入	0
		施設整備等活動資金収入計	41,188,000
	支出	施設関係支出	191,361,577
		設備関係支出	30,107,005
		施設整備等活動資金支出計	221,468,582
	差引		△ 180,280,582
	調整勘定等		△ 49,337,197
	施設整備等活動資金収支差額		△ 229,617,779
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）			△ 701,748,892
その他の活動による資金収支		科　目	金額
	収入	借入金等収入	0
		仮払金回収収入	1,247,045
		貸付金回収収入	1,396,068
		預り金受入収入	286,011,733
		仮受金受入収入	1,346,115
		小計	290,000,961
		受取利息・配当金収入	89,694
		その他の活動資金収入計	290,090,655
	支出	借入金等返済支出	0
		預り金支払支出	278,641,151
		仮受金支払支出	1,346,115
		仮払金支払支出	1,247,045
		小計	281,234,311
		借入金等利息支出	0
		その他の活動資金支出計	281,234,311
	差引		8,856,344
	調整勘定等		665,543
	その他の活動資金収支差額		9,521,887
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）			△ 692,227,005
前年度繰越支払資金			1,846,170,426
翌年度繰越支払資金			1,153,943,421

活動区分ごとの調整勘定等の計算過程は以下のとおり。　（単位　円）

項目	資金収支計算書計上額	教育活動による資金収支	施設整備等活動による資金収支	その他の活動による資金収支
授業料前受金収入	31,178,000	31,178,000	0	0
入学金前受金収入	35,230,000	35,230,000	0	0
実験実習料前受金収入	280,000	280,000	0	0
施設設備資金前受金収入	19,905,000	19,905,000	0	0
その他前受金収入	140,000	140,000	0	0
預り金前受収入	4,765,000	4,765,000	0	0
教育活動・前期未収入金収入	17,932,801	17,932,801	0	0
教育活動・期末未収入金	△ 74,765,882	△ 74,765,882	0	0
施設設備・期末未収入金	△ 41,188,000	0	△ 41,188,000	0
前期末前受金	△ 101,218,000	△ 101,218,000	0	0
収入計	△ 107,741,081	△ 66,553,081	△ 41,188,000	0
教育活動・前期末未払金支払支出	81,755,129	81,755,129	0	0
施設設備・前期末未払金支払支出	24,795,111	0	24,795,111	0
教育活動・前払金支払支出	4,919,369	4,919,369	0	0
教育活動・期末未払金（FB振込）	△ 20,758,593	△ 20,758,593	0	0
施設設備・期末未払金（FB振込）	△ 172,314	0	△ 172,314	0
教育活動・期末未払金（教職員立替経	△ 888,570	△ 888,570	0	0
教育活動・期末未払金（その他）	△ 20,482,269	△ 20,482,269	0	0
施設設備・期末未払金（その他）	△ 16,473,600	0	△ 16,473,600	0
その他・期末未払金（その他）	△ 665,543	0	0	△ 665,543
教育活動・前期末前払金	△ 4,698,806	△ 4,698,806	0	0
支出計	47,329,914	39,846,260	8,149,197	△ 665,543
収入計－支出計	△ 155,070,995	△ 106,399,341	△ 49,337,197	665,543

事業活動収支計算書

令和 4年 4月 1日 から
令和 5年 3月31日 まで

（単位　円）

	科目	予算	決算	差異
事業活動収入の部	**学生生徒等納付金**	**813,333,000**	**778,933,100**	**34,399,900**
	授業料	576,138,000	551,186,000	24,952,000
	入学金	54,600,000	53,560,000	1,040,000
	実験実習料	52,200,000	15,880,000	36,320,000
	施設設備資金	122,295,000	150,062,000	△ 27,767,000
	その他収入	8,100,000	8,245,100	△ 145,100
	手数料	**31,500,000**	**22,652,268**	**8,847,732**
	入学検定料	27,450,000	19,075,600	8,374,400
	試験料	100,000	65,000	35,000
	証明手数料	950,000	542,600	407,400
	大学入試センター手数料	3,000,000	2,969,068	30,932
	寄付金	**0**	**417,425**	**△ 417,425**
	現物寄付	0	417,425	△ 417,425
	経常費等補助金	**375,000,000**	**381,518,365**	**△ 6,518,365**
	国庫補助金	75,000,000	106,610,500	△ 31,610,500
	地方公共団体補助金	300,000,000	274,907,865	25,092,135
	付随事業収入	**17,700,000**	**11,208,287**	**6,491,713**
	補助活動収入	15,700,000	10,316,287	5,383,713
	校外教育活動収入	2,000,000	892,000	1,108,000
	雑収入	**107,025,000**	**123,842,154**	**△ 16,817,154**
	施設設備利用料	1,650,000	2,738,769	△ 1,088,769
	私立大学退職金財団交付金	57,075,000	62,602,000	△ 5,527,000
	県私学振興会交付金	44,650,000	55,685,845	△ 11,035,845
	その他雑収入	3,650,000	2,815,540	834,460
	教育活動収入計	**1,344,558,000**	**1,318,571,599**	**25,986,401**

	科目	予算	決算	差異
教育活動収支 事業活動支出の	**人件費**	**922,686,000**	**922,586,377**	**99,623**
	教員人件費	575,950,000	557,609,627	18,340,373
	職員人件費	198,402,000	196,522,890	1,879,110
	役員報酬	31,256,000	31,155,688	100,312
	退職金	64,421,000	64,834,245	△ 413,245
	退職給与引当金繰入額	52,657,000	72,463,927	△ 19,806,927
	教育研究経費	**827,873,000**	**732,454,437**	**95,418,563**
	消耗品費	21,812,000	14,960,154	6,851,846
	光熱水費	54,584,000	51,370,979	3,213,021
	旅費交通費	14,295,000	6,840,104	7,454,896
	印刷製本費	7,327,000	5,668,027	1,658,973
	通信運搬費	15,310,000	14,007,420	1,302,580
	新聞雑誌費	8,507,000	6,626,054	1,880,946
	諸会費	6,953,000	4,263,769	2,689,231
	福利費	3,839,000	2,899,409	939,591
	食料費	1,452,000	1,695,595	△ 243,595
	支払報酬・手数料	31,051,000	24,398,737	6,652,263
	公租公課	258,000	280,340	△ 22,340
	保守料	38,572,000	30,730,231	7,841,769
	委託費	228,524,000	185,535,684	42,988,316
	賃借料	23,019,000	13,262,492	9,756,508
	修繕費	82,879,000	108,155,801	△ 25,276,801
	損害保険料	4,519,000	4,000,076	518,924
	奨学費	92,972,000	79,524,620	13,447,380
	減価償却額	192,000,000	178,234,945	13,765,055
	管理経費	**307,019,000**	**257,434,317**	**49,584,683**
	消耗品費	8,341,000	5,730,386	2,610,614

（単位　円）

部	科　目	予　算	決　算	差　異
	光熱水費	16,312,000	17,057,649	△ 745,649
	旅費交通費	9,081,000	4,144,102	4,936,898
	印刷製本費	5,613,000	1,703,449	3,909,551
	通信運搬費	14,331,000	11,983,074	2,347,926
	新聞雑誌費	1,122,000	1,168,303	△ 46,303
	諸会費	3,541,000	3,153,200	387,800
	福利費	1,304,000	1,265,910	38,090
	食料費	1,656,000	436,243	1,219,757
	支払報酬・手数料	23,736,000	24,740,672	△ 1,004,672
	公租公課	3,596,000	2,244,818	1,351,182
	保守料	15,105,000	12,821,220	2,283,780
	委託費	105,546,000	91,114,030	14,431,970
	賃借料	7,314,000	3,959,797	3,354,203
	修繕費	8,384,000	4,354,707	4,029,293
	損害保険料	4,104,000	3,430,588	673,412
	広報費	5,279,000	1,339,900	3,939,100
	渉外費	2,754,000	864,890	1,889,110
	補助活動仕入原価	5,800,000	3,579,011	2,220,989
	減価償却額	64,100,000	62,342,368	1,757,632
	徴収不能額等	**1,000,000**	**951,500**	**48,500**
	徴収不能額	1,000,000	951,500	48,500
	教育活動支出計	**2,058,578,000**	**1,913,426,631**	**145,151,369**
教育活動収支差額		**△ 714,020,000**	**△ 594,855,032**	**△ 119,164,968**

教育活動外収支	事業活動収入の部 科　目	予　算	決　算	差　異
	受取利息・配当金	**1,000,000**	**89,694**	**910,306**
	第３号基本金引当特定資産運用収入	0	4,007	△ 4,007
	その他の受取利息・配当金	1,000,000	85,687	914,313
	その他の教育活動外収入	**0**	**0**	**0**
	教育活動外収入計	**1,000,000**	**89,694**	**910,306**

教育活動外収支	事業活動支出の部 科　目	予　算	決　算	差　異
	借入金等利息	**0**	**0**	**0**
	その他の教育活動外支出	**0**	**0**	**0**
	教育活動外支出計	**0**	**0**	**0**
教育活動外収支差額		**1,000,000**	**89,694**	**910,306**
経常収支差額		**△ 713,020,000**	**△ 594,765,338**	**△ 118,254,662**

特別収支	事業活動収入の部 科　目	予　算	決　算	差　異
	資産売却差額	**0**	**0**	**0**
	その他の特別収入	**45,000,000**	**41,188,000**	**3,812,000**
	施設設備補助金	45,000,000	41,188,000	3,812,000
	特別収入計	**45,000,000**	**41,188,000**	**3,812,000**

特別収支	事業活動支出の部 科　目	予　算	決　算	差　異
	資産処分差額	**0**	**127,889**	**△ 127,889**
	建物処分差額	0	5	△ 5
	機器備品処分差額	0	55	△ 55
	その他の資産処分差額	0	127,829	△ 127,829
	その他の特別支出	**0**	**0**	**0**
	特別支出計	**0**	**127,889**	**△ 127,889**
特別収支差額		**45,000,000**	**41,060,111**	**3,939,889**

（単位　円）

科　　目	予　　算	決　　算	差　　異
［予備費］	（　15,000,000 ） 25,000,000		25,000,000
基本金組入前当年度収支差額	**△　693,020,000**	**△　553,705,227**	**△　139,314,773**
基本金組入額合計	**0**	**△　186,480,772**	**186,480,772**
当年度収支差額	**△　693,020,000**	**△　740,185,999**	**47,165,999**
前年度繰越収支差額	**△　9,225,374,723**	**△　9,225,374,723**	**0**
翌年度繰越収支差額	**△　9,918,394,723**	**△　9,965,560,722**	**47,165,999**

（参考）

事業活動収入計	1,390,558,000	1,359,849,293	30,708,707
事業活動支出計	2,083,578,000	1,913,554,520	170,023,480

注記　予備費の使用額は次の通りである。　15,000,000

退職金　15,000,000

貸借対照表

令和 5年 3月31日

（単位　円）

資産の部			
科　　目	本年度末	前年度末	増　　減
固定資産	**16,358,257,034**	**16,378,620,797**	**△ 20,363,763**
有形固定資産	**11,021,148,095**	**11,011,646,494**	**9,501,601**
土地	6,194,605,655	6,194,605,655	0
建物	1,960,224,921	1,935,488,950	24,735,971
構築物	65,321,609	76,710,558	△ 11,388,949
教育研究用機器備品	45,650,023	51,022,228	△ 5,372,205
管理用機器備品	691,722,467	696,265,083	△ 4,542,616
図書	2,060,015,414	2,057,554,014	2,461,400
車両	6	6	0
建設仮勘定	3,608,000	0	3,608,000
特定資産	**4,908,156,231**	**4,908,156,231**	**0**
第２号基本金引当特定資産	3,274,918,239	3,274,918,239	0
第３号基本金引当特定資産	1,633,237,992	1,633,237,992	0
その他の固定資産	**428,952,708**	**458,818,072**	**△ 29,865,364**
電話加入権	3,375,079	3,502,908	△ 127,829
ソフトウェア	17,316,960	18,065,904	△ 748,944
水利権	387,815,722	415,468,245	△ 27,652,523
長期貸付金	19,934,947	21,331,015	△ 1,396,068
差入保証金	510,000	450,000	60,000
流動資産	**1,274,010,530**	**1,868,947,391**	**△ 594,936,861**
現金預金	1,153,943,421	1,846,170,426	△ 692,227,005
未収入金	115,002,382	17,932,801	97,069,581
前払金	5,064,727	4,844,164	220,563
資産の部合計	**17,632,267,564**	**18,247,568,188**	**△ 615,300,624**

負債の部			
科　　目	本年度末	前年度末	増　　減
固定負債	**792,730,392**	**805,752,140**	**△ 13,021,748**
長期未払金	17,761,920	18,647,040	△ 885,120
退職給与引当金	774,968,472	787,105,100	△ 12,136,628
流動負債	**216,628,214**	**265,201,863**	**△ 48,573,649**
前受金	91,498,000	101,218,000	△ 9,720,000
預り金	64,804,205	57,433,623	7,370,582
未払金	60,326,009	106,550,240	△ 46,224,231
負債の部合計	**1,009,358,606**	**1,070,954,003**	**△ 61,595,397**

純資産の部			
科　　目	本年度末	前年度末	増　　減
基本金	**26,588,469,680**	**26,401,988,908**	**186,480,772**
第１号基本金	21,534,313,449	21,374,832,677	159,480,772
第２号基本金	3,274,918,239	3,274,918,239	0
第３号基本金	1,633,237,992	1,633,237,992	0
第４号基本金	146,000,000	119,000,000	27,000,000
繰越収支差額	**△ 9,965,560,722**	**△ 9,225,374,723**	**△ 740,185,999**
翌年度繰越収支差額	△ 9,965,560,722	△ 9,225,374,723	△ 740,185,999
純資産の部合計	**16,622,908,958**	**17,176,614,185**	**△ 553,705,227**
負債及び純資産の部合計	**17,632,267,564**	**18,247,568,188**	**△ 615,300,624**

注記 1、重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

・・・未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

・・・退職給与引当金の額の算定基準は、次のとおりである。
大学等の教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額
435,749,900円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の
累積額と交付金の累積額との繰り入れ調整額を加減した金額を計上している。
高校の教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額 254,201,300円
から私学振興会よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。
尚　年齢等の関係により私立大学退職財団、私学振興会に未加入の教職員の
退職給与引当金についても期末要支給額 636,600円の100%を計上している。
役員については、役員退職金支給規定に基づき、期末退職慰労金等支給額
88,105,700円を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

・・・特定資産のうち、4,764,357,447円が有価証券資産であり、移動平均法に基づく
原価法である。

2、重要な会計方針の変更等

該当事項なし

3、減価償却額の累計額の合計額

10,139,950,547円

4、徴収不能引当金の合計額

0円

5、担保に供されている資産の種類および額

0円

6、翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

35,292,954円

7、当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に該当する資金を有しており該当しない。

8、その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項
(1) 有価証券の時価情報

種　類	勘定科目	当年度（令和5年3月31日）		
		貸借対照表計上額	時価	差額
時価が賃借対照表計上額を超えないもの	施設拡充引当特定資産 有価証券（投資信託） FDｸﾞﾛｰﾊﾞﾙBF（分配型） FDｸﾞﾛｰﾊﾞﾙBF（分配型）	 3,264,357,447円 1,500,000,000円	 2,828,497,056円 1,306,650,000円	 △435,860,391円 △193,350,000円
	合　計	4,764,357,447円	4,135,147,056円	△629,210,391円
（うち満期保有目的の債券）		（0円）	（0円）	（0円）
時価のない有価証券	（株）農のちから （株）百の姓	0円 0円		
	合　計	0円		

時価はﾌｨﾃﾞﾘﾃｲ証券(株)の評価金額による。

(2) 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ﾌｧｲﾅﾝｽﾘｰｽ取引

①平成21年4月1日以降に開始したﾘｰｽ取引

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	13,148,412円	4,139,340円
管理用機器備品	232,848円	90,552円

(3) 関連当事者との取引
該当事項なし

2022 年度

事　業　報　告　書

（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日）

学校法人　　関東学園

目　　次

ページ

Ⅰ．法人の概要

1.　基本情報　1
2.　建学の精神　1
3.　学校法人の沿革　1
4.　設置する学校・学部・学科等　2
5.　学校・学部・学科等の学生数の状況　2
6.　収容定員充足率　2
7.　役員の概要　3
8.　評議員の概要　3
9.　教職員の概要　4
10.　その他　4

Ⅱ．事業の概要

はじめに　5
2022年度に計画した事業の実施状況　5

1.　主な教育・研究の概要　6
2.　中期的な計画（教学・人事・施設・財務）及び事業計画の進捗・達成状況
（1）大学　9
（2）高校　12
（3）人事　13
（4）施設　13
（5）財務　14

Ⅲ．財務の概要

1.　決算の概要
（1）貸借対照表関係　15
（2）資金収支計算書関係　18
（3）事業活動収支計算書関係　23
2.　その他　27
3.　経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策　28

Ⅰ．法人の概要

１．基本情報

①法人の名称：学校法人関東学園

②主たる事務所

住所：〒374-8555 群馬県館林市大谷町 625 番地

電話番号：0276-74-1211(代表)

FAX 番号：0276-74-1214

ホームページアドレス：https://www.kanto-gakuen.ac.jp/

２．建学の精神

当学園は、大正 13 年(1924 年)に松平濱子により、創設され、以来「敬和、温順、質実」を建学の精神として受け継ぎながら、自主創造の気風の養成に努め、英知に富み、社会に寄与する人材を育てる「学徳一体の人間教育」を行っております。

３．学校法人の沿革

・明治 14 年(1881 年)　創設者・松平濱子、群馬県佐波郡で誕生。

・大正 13 年(1924 年)　関東高等女学校開設。

・昭和 21 年(1946 年)　関東女子専門学校開設。

・昭和 25 年(1950 年)　関東短期大学開設。

・昭和 33 年(1958 年)　関東学園高等学校開設。

・昭和 51 年(1976 年)　関東学園大学開設。

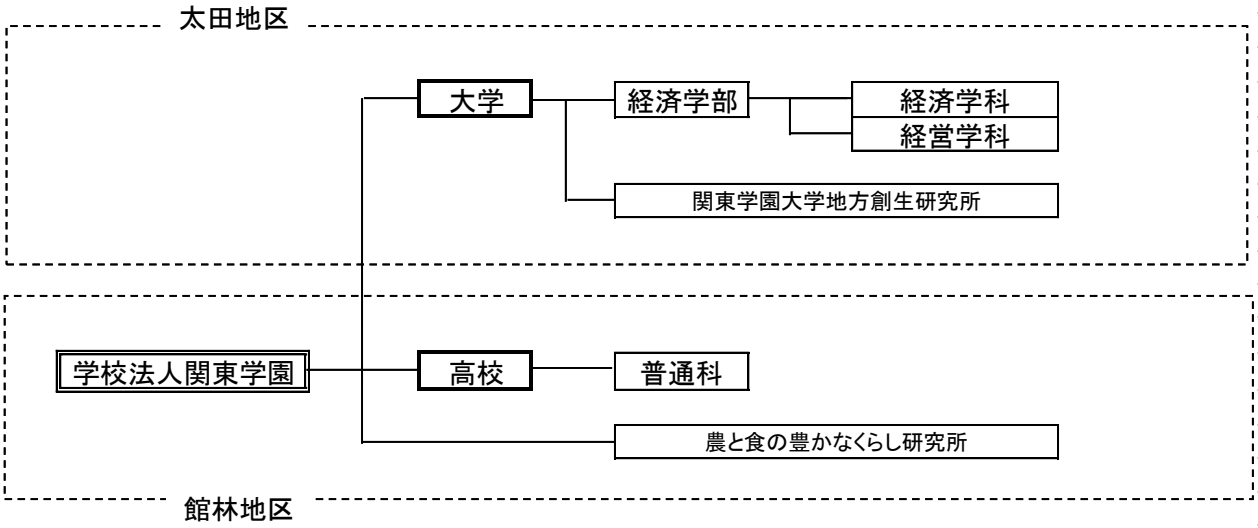
・昭和 57 年(1982 年)　関東学園大学附属高等学校に改称。

・令和 2 年（2020 年）　関東短期大学廃止。

４．設置する学校・学部・学科等

太田キャンパスに大学を、館林キャンパスに高校を設置しております。

それぞれの学部・学科等構成は以下のとおりです。



５．学校・学部・学科等の学生数の状況

（2022年5月1日）（単位：人）

学校名		入学定員	入学者数	収容定員	現員数
関東学園大学	経済学部	190	105	760	502
関東学園大学附属高等学校	普通科	240	169	720	523

６．収容定員充足率

（毎年度5月1日）（単位：人）

学校名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
関東学園大学	76.4	75.8	75.1	72.9	66.1
関東学園大学附属高等学校	88.5	88.9	87.5	78.8	72.6

７．役員の概要

（2022年5月1日）
（規程による定数：理事7名以上、監事2名）

区分	氏名	就任年月日	常勤・非常勤の別	主な現職等
理事長	松平　正久	1990年11月15日	常勤	関東学園長
理事	齋藤　大二郎	2018年4月2日	常勤	関東学園大学学長
理事	吉田　明稔	2018年4月1日	常勤	関東学園大学附属高等学校校長
理事	渡辺　敏正	2009年4月1日	非常勤	
理事	木村　たか子	2015年2月26日	非常勤	
理事	片山　憲之介	2019年4月1日	非常勤	
理事	Martin Helmstein	2019年4月1日	非常勤	
監事	平賀　正治	2005年5月12日	非常勤	
監事	川内　克忠	2019年4月1日	非常勤	

８．評議員の概要

（2022年5月1日）
（規程による定数：15名以上19名以下）

区分	氏名	就任年月日	主な現職等
理事長	松平　正久	1989年10月29日	関東学園長
評議員	荻原　榮一	1995年10月29日	
評議員	長谷川　清	1996年10月2日	
評議員	小島　友次	2000年4月1日	
評議員	渡辺　敏正	2009年3月17日	
評議員	和田　春雄	2011年2月21日	
評議員	木村　たか子	2013年4月1日	
評議員	菅野　光千子	2016年2月18日	
評議員	吉田　明稔	2018年4月1日	関東学園大学附属高等学校校長
評議員	齋藤　大二郎	2018年4月2日	関東学園大学学長
評議員	片山　憲之介	2019年4月3日	
評議員	松平　順一	2019年4月3日	
評議員	鈴木　信尊	2019年4月23日	関東学園大学副学長
評議員	Martin Helmstein	2019年4月23日	
評議員	松崎　利香	2020年5月29日	関東学園事務局総務課課長

９．教職員の概要

教職員の本務・兼務別の人数

（2022年5月1日現在）（単位：人）

区分		大学	高校	法人	計
教員	本務	32	43	0	75
	兼務	24	6	0	30
職員	本務	11	3	17	31
	兼務	1	2	2	5

（注）派遣職員は、含まない。

教員平均年齢

（2022年5月1日現在）

区分		専任				
		専任平均	人数	教授	准教授	講師
大学	学部平均	48.3	26	56.0	48.0	30.6

（注）特任教授は構成比率には含まない。

区分		専任			
		専任平均	人数	教諭	講師
高校	普通科	39.5	40	39.4	40.3

（注）特任・再任用教諭は構成比率には含まない。

職員平均年齢

（2022年5月1日現在）

区分	専任	
	専任平均	人数
全体平均	40.9	29
大学	44.1	10
高校	55.3	3
事務局	36.3	16

（注）特任・再任用職員は構成比率には含まない。

10．その他

系列校の状況

該当なし

Ⅱ．事業の概要

はじめに

学園は、「敬和」「温順」「質実」という建学の精神に基づき、知識を養うと同時に、人間形成を尊重する、「学徳一体となった人間教育」の実現に努めています。

その実現のために、私立学校を取り巻く環境が少子化や経済情勢等の影響を受けるなかで、地域から評価され、持続できる学校となることが重要です。

2022 年度も学生・生徒の思いを大切にし、「充実した学校生活」「希望する進路の実現」「成長した自分を感じての卒業」、そのための教育力の向上や学生・生徒のサポートを教職員一人ひとりが心掛け、地域から選ばれる学校づくりを行ってきました。

2022 年度に計画した事業の実施状況

コロナ禍は継続していましたが、安心・安全を図るため感染防止対策を徹底し、学生・生徒の学びと学生生活の充実を図りました。

（１）地域から選ばれる学校づくり

① 学生・生徒が希望する進路の実現を図りました。
② 教員の教育力の向上、教育の質の向上を図りました。
③ 授業評価による満足度の把握と満足度向上のための対策を実施しました。
④ 資格取得の支援を行い、地域に貢献できる人材の育成に努めました。
⑤ 教職員によるきめ細かな対応により、コロナ禍でも学校生活が続けられるように支援しました。
⑥ 教員による出張講義、教育施設の開放、ボランティア活動、地域社会への知的協力等地域社会との交流を積極的に図りました。
⑦ 地域の皆様の理解を深めていただくため、ホームページにおいて学校からの情報発信の充実を図りました。
⑧ 学園全体の将来計画を検討するにあたり、必要な調査を実施しました。
⑨ スポーツにおける学園の方針に則り、安全・安心に配慮しつつ活動を行いました。
⑩ 教育環境に必要な整備を行いました。
⑪ 中期計画の策定を通じて、さらなるガバナンス機能の向上を図りました。

（２）本学の特色ある教育や成果を前面に押し出した募集広報活動

１．主な教育・研究の概要

（1）大学

①「卒業の認定に関する方針」

本学では、以下のように「ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）」を定めている。

経済学科

下記のような知識・態度・技能を身に付け、所定の単位数を取得した者に学士（経済学）の学位を授与する。

1）教養教育を通じて、幅広い教養とコミュニケーションスキル、情報リテラシーなどの汎用的技能を身に付けていること

2）経済学の基本的な知識を修得し、自ら主体的・積極的に社会で生起する経済的課題を幅広い視点から発見し解決できる能力を身に付けていること

3）少人数のゼミナール教育やさまざまな活動を通じて、協業、リーダーシップ、論理的思考力、表現力などのコンピテンシー（社会対応力）及び国際的協調の態度を身に付けていること

4）経済学科に設置するコースのカリキュラムにおいて専門的知識を深め、キャリア教育で職業観を形成し、地域社会の現実的要請に応じることのできる実践力を身に付けていること

経営学科

下記のような知識・態度・技能を身に付け、所定の単位数を取得した者に学士（経営学）の学位を授与する。

1）教養教育を通じて、幅広い教養とコミュニケーションスキル、情報リテラシーなどの汎用的技能を身に付けていること

2）経営学の基本的な知識を修得し、自ら主体的・積極的に企業やその他の組織体の経営に関わる問題を幅広い視点から解決できるようなマネジメント能力を身に付けていること

3）少人数のゼミナール教育やさまざまな活動を通じて、協業、リーダーシップ、論理的思考力、表現力などのコンピテンシー（社会対応力）及び国際的協調の態度を身に付けていること

4）経営学科に設置するコースのカリキュラムにおいて専門的知識を深め、キャリア教育で職業観を形成し、地域社会の現実的要請に応じることのできる実践力を身に付けていること

②「教育課程の編成及び実施に関する方針」

本学の教育方針および人材養成の目的に基づき、以下の方針に沿ってカリキュラムを編成している。

経済学科

1）本学の教育方針及び本学科のディプロマ・ポリシーを実現するために、基礎科目、一般教育科目、専門教育科目を１年次より体系的に配置する。
2）幅広い視野と豊かな人間性を培うために、多様な一般教育科目を設置する。
3）社会人としての意識、態度や行動力を養い、コミュニケーションスキルや情報リテラシーを高めるための基礎科目、一般教育科目を設置する。また、社会人として活躍できる行動特性の獲得・向上を図るため、コンピテンシー育成プログラムを用意する。
4）経済学の基礎を広く学ぶために、理論、歴史、政策の三分野に概論的な専門教育科目を設置する。その上で、さらに専門性を高めるため、各コースの特徴に応じた専門教育科目を設置する。
5）ビジネスパーソンとして有用な知識・技能の修得に向けた専門教育科目と課外講座を設置する。
6）経済に関する問題発見・解決能力を、自主的・実践的・総合的に向上させるために、プロジェクト型研究を行う専門演習を設置する。

経営学科

1）本学の教育方針及び本学科のディプロマ・ポリシーを実現するために、基礎科目、一般教育科目、専門教育科目を１年次より体系的に配置する。
2）幅広い視野と豊かな人間性を培うために、多様な一般教育科目を設置する。
3）社会人としての意識、態度や行動力を養い、コミュニケーションスキルや情報リテラシーを高めるための基礎科目、一般教育科目を設置する。また、社会人として活躍できる行動特性の獲得・向上を図るため、コンピテンシー育成プログラムを用意する。
4）経営学と会計学の基礎を広く学ぶために、経営管理、マーケティング、簿記・会計の三分野に概論的な専門教育科目を設置する。その上で、さらに専門性を高めるため、各コースの特徴に応じた専門教育科目を設置する。
5）ビジネスパーソンとして有用な知識・技能の修得に向けた専門教育科目と課外講座を設置する。
6）経営に関する問題発見・解決能力を、自主的・実践的・総合的に向上させるために、プロジェクト型研究を行う専門演習を設置する。

③「入学者の受入れに関する方針」

本学の入学者選抜においては、多様な試験方法を採用し、学力だけでなく、さまざまな問題を発見し解決策を探求する強い意欲や資質・能力を持った学生を広く受け入れることを、選抜の基本方針としています。

「関東学園大学の人材養成の目的」で述べた人材養成の目的を実現するために、下記のような意欲、資質・能力を備えた人を迎え入れたいと考えています。

1）本学の建学の精神と教育方針を受け入れ、勉学、スポーツ、地域との連携活動など多岐にわたる活動を通して、自己を開発し向上させる意欲をもっていること
2）高等学校において国語、数学、英語、社会などの科目を主に学んでくること
3）社会に関心を持ち、経済学・経営学を学ぶ意欲があり、将来、地域社会の第一線で活躍したいと希望していること
4）自ら主体的・積極的に学ぼうという意欲があること
5）多様な意見を尊重し、他の人と協力して学習や課外活動に取り組めること

２．中期的な計画（教学・人事・施設・財務）及び事業計画の進捗・達成状況

（１）大学

2022 年度は、新型コロナウイルス感染防止策を徹底した上で、入学式・履修オリエンテーションを対面にて実施しました。授業は対面形式で実施し（実施率 94%）、部活動・サークル活動についても、感染防止策を講じた上で、十分な活動をすることができました。

また、新規に 2022 年度より、テクノロジーの革新と社会生活の変化について学び、新たな社会で必要とされる数理・データサイエンス・AI の知識や技術を身につけることを目的とする「データサイエンス教育プログラム」をスタートし、多くの学生がプログラム対象科目を履修しました。

①経済学・経営学の専門教育

カリキュラムの編成および教員の配置については、教員採用活動等を通じてより適切なものとなるよう進めました。

専門教育科目である演習Ⅰ、演習Ⅱについては、ほぼ全ての学生が履修しており、目標とした履修率を上回りました。

カリキュラム・ツリーについては、全授業科目を対象とする必要な検討を引き続き行います。

②教養教育・初年次教育

教養科目のバランスの取れた履修については、セミナー・演習科目担当教員が中心となって支援を実施しました。

初年次教育用テキストについては、継続して内容の検討を進め、必要な修正等を実施しました。また、第二外国語についての学生ヒアリングからニーズの高い外国語を 2023 年度開講すべく準備を行いました。

③コース制の展開

各コースのカリキュラムや教員配置については、必要な授業科目および担当教員の配置を進めました。

コース・プログラムに関する在学生のニーズについては、アンケート結果の分析等により、在学生のニーズを把握することに努めます。

④研究活動

研究活動における外部資金の獲得については、引き続き取り組んでいます。2022 年度は 4 名の教員が科研費に採用されています。

外部資金の活用については、公的研究費に関する規定を順守しています。

⑤エクステンション（課外講座）

エクステンション（課外講座）については、「正課講義の合間に効率的に課外講座を

受講することができる時間割」となるような配慮により、適切な配置をしました。引き続き、公務員志望者を対象とするエクステンション（課外講座）科目の履修率の向上に努めていきます。

⑥コンピテンシー教育の推進

本学のコンピテンシー育成プログラムの対面活動の実施については、新型コロナウイルス感染防止策を講じた上で、おおむねコロナ禍以前に近い水準で各種のプログラムを実施することができました。引き続き、本学のコンピテンシー育成プログラムが、学生のコンピテンシー向上に資するものとなるよう努めていきます。

⑦アクティブ・ラーニング、フィールドワーク、課題解決型授業

新型コロナウイルスの状況を見つつ、群馬県農村整備課よりの受託事業（やま・さと応縁隊）を神流町・渋川市・太田市と各所で実施、大泉町役場の事業についての外部事業評価、群馬県県税事務所よりの委託事業「おおた 6 次産業化 Lab」・「太田キラリ発見 GIRLS」、群馬県警察本部や太田警察署との防犯ボランティア、群馬県議会との「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」、太田市産官学金連携「太田地域活性研究会」にて PBL 活動、太田市・桐生市両市それぞれの FM ラジオでの 1 回/週、1 回/月の情報番組運営、総務省・群馬県・太田市との連携による「地方創生フォーラム」にて活動プレゼン、など多岐に渡るアクティブラーニングを実施しました。

⑧FD 活動の推進

「学生による授業評価アンケート」に加えて、回答率の向上に取り組みました。また前期と後期に各一度の FD 研究会を実施し、前期は若手・新人教員が抱える教学上の問題点を共有、解決することを目的としたテーマを設定。後期は 2～3 年目の教員の授業を見学した後、学生の理解度や講義に対する取り組みをテーマとして研究会を実施しました。

また、担当教員以外の第三者によるシラバスの確認を行い、シラバスの適正さを確保するとともに、教育内容・方法の改善を図りました。

⑨キャリア教育と就職活動支援

従来の「インターンシップ総合」（科目内の振り返りと取り組み課題の整理）を見直し「インターンシップ実践演習」として再編、また授業担当教員には実務家教員（企業での人事・労務経験者）が担当し、より実践的な学びを提供しました。学内企業説明会などキャリアイベントへの参加率の向上には継続して取り組みます。

⑩学生生活支援

学生の健康管理、心的支援、生活相談等に対しては、新型コロナ感染症の感染防止に配慮しつつ、学生委員会及び学生支援センターが中心となり、関係部署、セミナー・演習担当教員及び校医や看護師と緊密に連携しながら対応したことで、それぞれの課題に、迅速、かつ、的確な対応が図れました。また、これらの連携に当たって必要と

される情報の共有については、個人情報の保護の観点からも十分な配慮を行いました。

部活動・サークル活動については、感染症対策を踏まえた、大学の指示を順守させつつも活動を活性化させることに努めました。これらの結果 2022 年度は、前年度と比較するとより多くの部活動、メンバーが練習や各種の大会へ参加することができました。また、新入生に対し入学後のオリエンテーションにてクラブ・サークル紹介を行う働きかけなどにより学生の加入率が向上しました。

学生の経済的支援については、「日本学生支援機構」による奨学金制度、「高等教育の修学支援新制度」等に併せて使用できる本学独自の修学支援新制度に関する入学金・授業料納付猶予制度及び学納金月払い制度を運用するなどの支援に努めました。

⑪募集・広報活動

コロナ禍のなかでも、来場型・オンライン型同時のオープンキャンパスと入試説明会、オンデマンドによる動画配信、高校訪問、短大・専門学校訪問、予備校訪問、大学見学受入れ、出張講義、入学生・保護者に対する調査等を行ないました。

また、本学に足を運ばなくても本学の教育や入試情報を知ってもらえるように、ホームページにおいて受験生向けの情報を集約したサイトの公開等も行ないました。また、編転入志望者向けのページを新たに作成しました。

（２）高校

①教育・研究

ア）新型コロナ感染予防対策

毎日の健康観察、マスク着用・換気の徹底、アルコール消毒液・CO2 濃度測定器の設置などを行いました。

イ）教科学習・授業の充実と学力向上

a 教育顧問による授業観察や授業公開を実施し、授業改善に努めました。

b 授業アンケートを実施し、わかりやすい授業展開の工夫に努めました。

c 補習や課外授業を実施し、生徒の学力向上に努めました。

d 教員不在時の授業の自習時間削減に努めました。

e ICT を活用した教育活動を展開していくために、2022 年度新入生から iPad を導入しました。

ウ）教員資質の向上

a 教育顧問を委嘱し、教員の教科指導力、校務分掌実施能力の向上を図りました。

b 校内教員研修を行い、教員資質の向上に努めました。

c 群馬県私立小・中・高協会・群馬県教育委員会の研修に参加しました。

エ）学校評価の実施及び公表

学校評価（自己評価）を実施し、生徒・保護者に公表しました。

②進路支援

外部模試による学力の測定、課外授業、学力検討会、志望校検討会、大学入試共通テスト出願説明会、就職説明会、学科研究、進路講演会、職業講話、就職支援、資格取得支援、関東学園大学との連携などを実施しました。

③生徒支援

ア）部活動はコロナ禍による様々な制約のなかで安心・安全に配慮しながら取り組みました。

イ）学業と部活動の両立を推進しました。

ウ）松風祭や球技大会などの学校行事を行い、生徒の主体的な活動を支援しました。

エ）スクールカウンセラーを配置し、生徒の健全な成長を支援しました。

④募集

来場型での学校説明会、個別相談会、中学校訪問、本校入学者・他校入学者へのアンケートなどを実施しました。

（３）人事

①大学教員

カリキュラム編成の検討結果をふまえて、必要となる教員の採用活動を行いました。採用活動にあたっては、求める教員を、①建学の精神、本学の使命・目的、3 つのポリシーに賛同し、その実現に向け行動できる者、②大学での教育の礎となる研究業績あるいは実務経験を有し、教育・研究活動に熱意を持って取り組む者、③学生のコンピテンシーを伸ばすためのアクティブ・ラーニングの実施にあたり、多様なテーマの設定と実践的な教育を行なうことができる優れた能力を持つ者、④本学の組織運営に参画し、さらに、地域や社会との連携活動に積極的に取り組む者と定め、これらの条件に合致しているかについて慎重な審査を行い、目標とするカリキュラム編成に必要な教員を採用しました。

②高校教員

求める教員像①「敬和・温順・質実」という建学の精神、本学の教育目標の実現に向けて努力できる者、②担当する教科に対しての熱意と優れた専門性・指導力を有する者、③生徒と共に活動し、共に成長していける者、に重点を置き教員採用を行いました。

教員の資質向上と教科指導力向上のため、校内研修を行いました。

③職員の採用と人材育成

2022 年度の採用活動については、コロナ禍のためオンラインを活用して WEB 面接も取り入れました。また、経験や知識を持った人材を確保するための活動を引き続き行いました。

教育研修については、内部で法令等の基礎について研修を行いました。また、オンラインを活用している外部の研修会等に積極的に参加しました。

（４）施設

コロナ禍のため延期していた修繕工事を 2021 年度に続き実施しました。主なものとしては、太田キャンパス（大学）3 棟です。

また、2022 年度は、非構造部材の耐震化（天井）や空調等の設備の更新等工事について実施しました。

主なものとしては、非構造部材の耐震化（天井）が館林キャンパス（高校）1 棟、太田キャンパス（大学）1 棟、空調等の設備の更新等工事が館林キャンパス（高校）2 棟、太田キャンパス（大学）2 棟です。

（５）財務

収入については、補助金を活用した工事により補助金収入が増加しましたが、学納金収入の減少や資産運用による配当金収入がなかったことにより、予算を下回りました。

支出については、準備の都合により大規模な工事が計画より少なかったため、予算を下回りました。

収支としては、単年度の収支のバランスを示す基本金組入前当年度収支差額は、予算との対比では改善したものの、支出超過となりました。

Ⅲ. 財務の概要

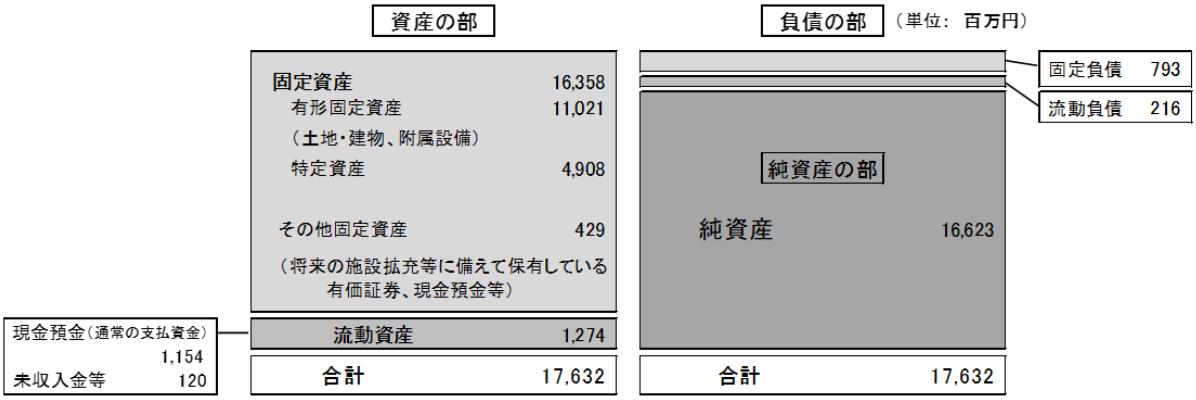
１．決算の概要

（１）貸借対照表関係

①貸借対照表の状況と経年比較

「貸借対照表」は、年度末における財政状況の健全性と学園運営に必要な資産の保有状況や負債状況について表したものです。資産は学校法人に投入された資金がどの様に使われているかを表しており、負債及び自己資金は資産が他人の資金（負債）によって賄われているか、自己資産によって賄われているかを示しています。

ア）2022 年度の状況



・固定資産は自己資金で賄われており、健全な経営が行われています。
・本学園に長期借入金及び短期借入金はございません。
・純資産構成比率は 94.3%と十分高く、健全な財政状態を維持しています。
・運用資産は 60 億 62 百万円であり、十分な支払能力を有しています。

現在の学園の収支状況・財産を家計簿にしてみると

（単位：百万円）

収入			支出		
学納金+手数料+寄付金	給料	802	人件費	生活費	923
補助金	親からの補助	382	教育研究経費	教育費	733
受取利息・配当金	株の配当金	0	管理経費	光熱費・修繕費	257
付随事業収入	パート代	11	資産処分差額+徴収不能額	臨時支出	1
雑収入+その他の特別収入	臨時収入	165			
合計		1,360	合計		1,914

運用資産	6,062
借入金	0

（単位：円）

資　産　の　部			
科　　目	2022年度末	2021年度末	増　減
固定資産	16,358,257,034	16,378,620,797	△ 20,363,763
有形固定資産	11,021,148,095	11,011,646,494	9,501,601
土地	6,194,605,655	6,194,605,655	0
建物	1,960,224,921	1,935,488,950	24,735,971
構築物	65,321,609	76,710,558	△ 11,388,949
教育研究用機器備品	45,650,023	51,022,228	△ 5,372,205
管理用機器備品	691,722,467	696,265,083	△ 4,542,616
図書	2,060,015,414	2,057,554,014	2,461,400
車両	6	6	0
建設仮勘定	3,608,000	0	3,608,000
特定資産	4,908,156,231	4,908,156,231	0
第2号基本金引当特定資産	3,274,918,239	3,274,918,239	0
第3号基本金引当特定資産	1,633,237,992	1,633,237,992	0
その他の固定資産	428,952,708	458,818,072	△ 29,865,364
電話加入権	3,375,079	3,502,908	△ 127,829
ソフトウェア	17,316,960	18,065,904	△ 748,944
水利権	387,815,722	415,468,245	△ 27,652,523
長期貸付金	19,934,947	21,331,015	△ 1,396,068
差入保証金	510,000	450,000	60,000
流動資産	1,274,010,530	1,868,947,391	△ 594,936,861
現金預金	1,153,943,421	1,846,170,426	△ 692,227,005
未収入金	115,002,382	17,932,801	97,069,581
前払金	5,064,727	4,844,164	220,563
資産の部合計	17,632,267,564	18,247,568,188	△ 615,300,624

固定資産は、自己資金で賄われており、健全な経営が行われています。

有形固定資産は、前年比10百万円増加しました。

特定資産は、預貯金・有価証券で保有しています。

その他固定資産は、前年比30百万円減少しました。

流動資産は、前年比5億95百万減少しました。

現金預金として保有している支払資金です。

総資産は、176億32百万円となり、前年比6億15百万円減少しました。

（単位：円）

負　債　の　部			
科　　目	2022年度末	2021年度末	増 減
固定負債	792,730,392	805,752,140	△ 13,021,748
長期借入金	0	0	0
長期未払金	17,761,920	18,647,040	△ 885,120
退職給与引当金	774,968,472	787,105,100	△ 12,136,628
流動負債	216,628,214	265,201,863	△ 48,573,649
短期借入金	0	0	0
前受金	91,498,000	101,218,000	△ 9,720,000
預り金	64,804,205	57,433,623	7,370,582
未払金	60,326,009	106,550,240	△ 46,224,231
負債の部合計	1,009,358,606	1,070,954,003	△ 61,595,397
純　資　産　の　部			
科　　目	2022年度末	2021年度末	増 減
基本金	26,588,469,680	26,401,988,908	186,480,772
第1号基本金	21,534,313,449	21,374,832,677	159,480,772
第2号基本金	3,274,918,239	3,274,918,239	0
第3号基本金	1,633,237,992	1,633,237,992	0
第4号基本金	146,000,000	119,000,000	27,000,000
繰越収支差額			
翌年度繰越収支差額	△ 9,965,560,722	△ 9,225,374,723	△ 740,185,999
純資産の部合計	16,622,908,958	17,176,614,185	△ 553,705,227
負債の部、純資産の部合計	17,632,267,564	18,247,568,188	△ 615,300,624

借入金は、長期・短期ともございません。

未払金等の減少により、前年比49百万円減少しました。

負債合計は、前年比62百万円減少し、10億9百万円となりました。

純資産は、166億23百万円となりました。

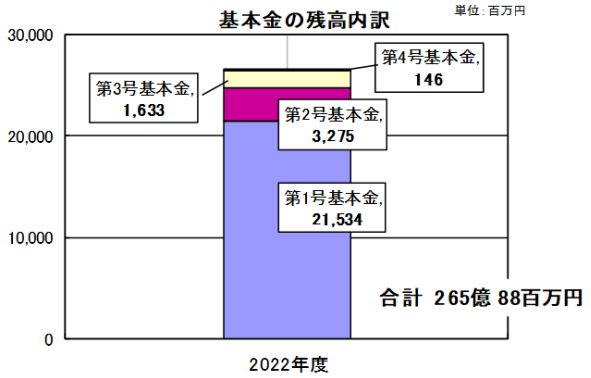
基本金
　学校法人が諸活動の計画に基づき、必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして事業活動収入から組入れた金額

第1号基本金
　学校の設立や規模の拡大若しくは、教育の充実向上のために取得した固定資産の額

第2号基本金
　将来取得する固定資産に充てる金銭その他の資産の額

第3号基本金
　基金として継続的に保持し、かつ運用する金銭その他の資産の額

第4号基本金
　恒常的に保持すべき資金の額



イ）経年比較

（単位：円）

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
固定資産	17,916,778,403	17,297,062,464	17,071,139,668	16,378,620,797	16,358,257,034
流動資産	1,038,550,356	1,494,738,226	1,909,063,452	1,868,947,391	1,274,010,530
資産の部合計	18,955,328,759	18,791,800,690	18,980,203,120	18,247,568,188	17,632,267,564
固定負債	816,771,126	823,230,405	803,486,014	805,752,140	792,730,392
流動負債	358,181,544	290,594,373	242,341,944	265,201,863	216,628,214
負債の部合計	1,174,952,670	1,113,824,778	1,045,827,958	1,070,954,003	1,009,358,606
基本金	27,558,259,034	26,890,371,930	26,894,545,972	26,401,988,908	26,588,469,680
繰越収支差額	△ 9,777,882,945	△ 9,212,396,018	△ 8,960,170,810	△ 9,225,374,723	△ 9,965,560,722
純資産の部合計	17,780,376,089	17,677,975,912	17,934,375,162	17,176,614,185	16,622,908,958
負債及び純資産の部合計	18,955,328,759	18,791,800,690	18,980,203,120	18,247,568,188	17,632,267,564

②財務比率の経年比較

（単位：%）

比率名	算 式	評価	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
純資産構成比率	純資産 / 総負債+純資産	↑	93.8	94.1	94.5	94.1	94.3
運用資産余裕比率	運用資産-外部負債 / 経常支出	↑	325.4	326.3	408.7	325.5	312.7
流動比率	流動資産 / 流動負債	↑	290.0	514.4	787.8	704.7	588.1
総負債比率	総負債 / 総資産	↓	6.2	5.9	5.5	5.9	5.7
前受金保有率	現金預金 / 前受金	↑	703.3	988.2	1572.4	1824.0	1261.2
基本金比率	基本金 / 基本金要組入額	↑	99.8	99.7	99.8	99.8	99.9
積立率	運用資産 / 要積立額	↑	42.8	43.3	45.6	43.1	38.3

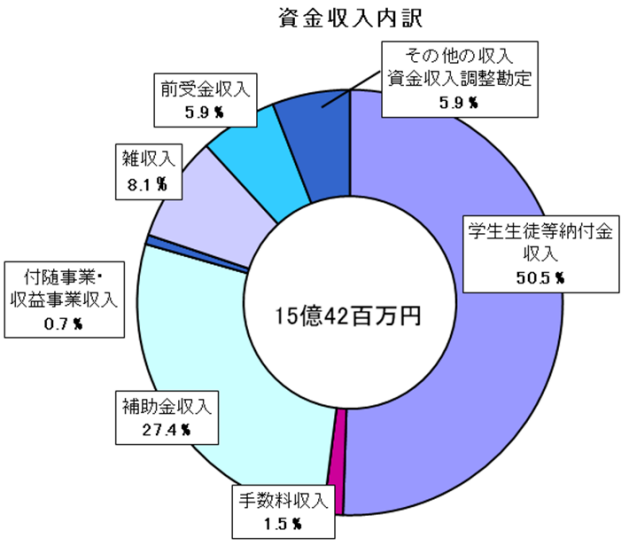
（注）評価の欄は、「↑：高い値が良い」「↓：低い値が良い」「－：どちらともいえない」を表しています。

（２）資金収支計算書関係

①資金収支計算書の状況と経年比較

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入・支出内容を明らかにし、かつ支払資金（現金及びいつでも引出すことができる預貯金）の収入・支出の顛末を明らかにするものです。

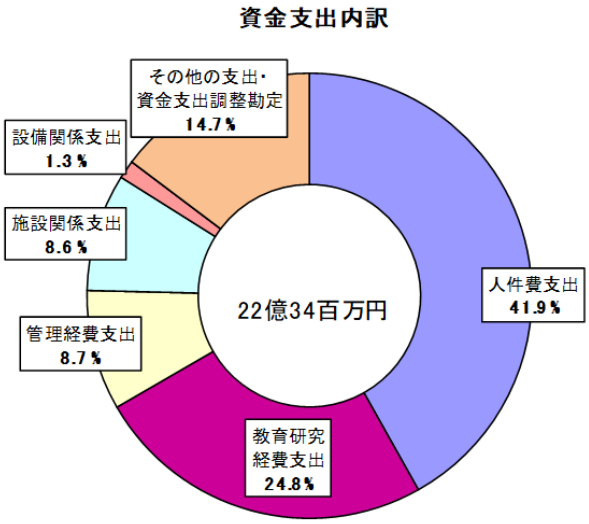
ア）2022 年度の状況



資金収入は、
① 授業料・施設費・入学金などの学生・生徒から納入された収入（学生生徒等納付金収入）
② 入学検定料や証明書発行手数料などの収入（手数料収入）
③ 国や地方公共団体などから交付される補助金（補助金収入）
④ 食堂の運営・外部から委託を受けることなどによる収入（付随事業・収益事業収入）
⑤ 預貯金の受取利息や有価証券の配当金の収入（受取利息・配当金収入）
⑥ 当年度に納入された翌年度分の授業料などの収入（前受金収入）
が含まれます。

その他の収入は、「前期末未収入金収入」、「預り金受入収入」などの収入です。

資金収入調整勘定には
期末未収入金（当年度中に受け取るべき収入のうち、入金が翌年度以降の収入）
前期末前受金（当年度中に受け取るべき収入のうち、前年度までに入金済みの収入）
などが含まれます。



資金支出は、
① 教員・職員などに対する支出（人件費支出）
② 教育・研究活動や学生・生徒の学習支援・課外活動支援の支出（教育研究経費支出）
③ 総務・人事・経理業務や学生・生徒募集活動など、教育・研究活動以外の活動の支出（管理経費支出）
④ 建物、構築物などの支出（施設関係支出）
⑤ 教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書、車両などの支出（設備関係支出）
が含まれます。

その他の支出は、「預り金支払支出」、「前期末未払金支払支出」などの支出です。

資金支出調整勘定には
期末未払金　（当年度中に支払うべき支出のうち、翌年度以降の支出）
前期末前払金（当年度中に支払うべき支出のうち、前年度までに支払済みの支出）
などが含まれます。

（単位：円）

収 入 の 部			
科　　目	2022年度		
	予算額	決算額	差　異
学生生徒等納付金収入	813,333,000	778,933,100	34,399,900
手数料収入	31,500,000	22,652,268	8,847,732
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	420,000,000	422,706,365	△ 2,706,365
国庫補助金収入	100,000,000	147,798,500	△ 47,798,500
地方公共団体補助金収入	320,000,000	274,907,865	45,092,135
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	17,700,000	11,208,287	6,491,713
受取利息・配当金収入	1,000,000	89,694	910,306
雑収入	107,025,000	123,842,154	△ 16,817,154
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	103,168,000	91,498,000	11,670,000
その他の収入	332,932,801	307,933,762	24,999,039
資金収入調整勘定	△ 202,943,000	△ 217,171,882	14,228,882
当年度収入合計	1,623,715,801	1,541,691,748	82,024,053
前年度繰越支払資金	1,846,170,426	1,846,170,426	
収入の部合計	3,469,886,227	3,387,862,174	82,024,053

学生生徒等納付金収入は、予算を34百万円下回りました。

補助金収入は、予算を3百万円上回りました。

2023年度入学者の入学金・授業料収入等であり、予算を12百万円下回りました。

結果として、資金収入合計は予算を82百万円下回りました。

（単位：円）

支 出 の 部			
科　　目	2022年度		
	予算額	決算額	差　異
人件費支出	944,542,000	934,723,005	9,818,995
教育研究経費支出	635,873,000	554,070,992	81,802,008
管理経費支出	242,919,000	195,091,949	47,827,051
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	288,412,000	191,361,577	97,050,423
設備関係支出	35,853,000	30,107,005	5,745,995
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	426,050,240	392,703,920	33,346,320
予備費	(15,000,000)		
	25,000,000	—	25,000,000
資金支出調整勘定	△ 104,335,293	△ 64,139,695	△ 40,195,598
当年度支出合計	2,494,313,947	2,233,918,753	260,395,194
翌年度繰越支払資金	975,572,280	1,153,943,421	△ 178,371,141
支出の部合計	3,469,886,227	3,387,862,174	82,024,053

教育研究活動を積極的に支援すると同時に効果的な執行に努め予算を82百万円下回りました。

予算の段階で厳しく査定し、抑制方針で執行した結果、予算を48百万円下回りました。

施設・設備関係支出は予算を1億3百万円下回りました。

結果として、資金支出合計は予算を2億60百万円下回りました。

イ）経年比較

（単位：円）

収入の部	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
学生生徒等納付金収入	1,162,103,490	932,427,660	916,756,900	856,838,400	778,933,100
手数料収入	31,561,980	31,118,370	25,026,322	23,549,432	22,652,268
寄付金収入	700,000	4,269,303	26,565,859	0	0
補助金収入	407,224,930	393,709,510	364,579,878	339,779,162	422,706,365
資産売却収入	2,847,021	0	277,280	504,063,300	0
付随事業・収益事業収入	19,695,450	18,460,927	2,232,305	6,221,901	11,208,287
受取利息・配当金収入	332,110	463,478,766	612,652,376	52,919,025	89,694
雑収入	15,930,177	110,127,558	63,869,194	27,489,164	123,842,154
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	144,537,500	139,403,000	116,369,500	101,218,000	91,498,000
その他の収入	455,159,142	887,646,075	387,379,732	892,293,979	307,933,762
資金収入調整勘定	△ 245,624,571	△ 258,475,528	△ 215,878,781	△ 137,823,801	△ 217,171,882
前年度繰越支払資金	1,438,830,867	1,016,568,589	1,377,625,214	1,829,741,602	1,846,170,426
収入の部合計	3,433,298,096	3,738,734,230	3,677,455,779	4,496,290,164	3,387,862,174

（単位：円）

支出の部	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人件費支出	1,040,448,735	1,040,695,992	832,107,832	765,474,868	934,723,005
教育研究経費支出	611,644,728	541,055,724	463,750,381	784,903,804	554,070,992
管理経費支出	247,654,179	232,458,015	216,413,292	225,171,627	195,091,949
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	99,067,025	76,121,978	2,717,000	64,402,505	191,361,577
設備関係支出	77,036,805	55,425,735	11,658,610	16,483,961	30,107,005
資産運用支出	0	0	0	535,842,553	0
その他の支出	515,694,732	505,981,329	370,606,965	355,289,778	392,703,920
資金支出調整勘定	△ 174,816,697	△ 90,629,757	△ 49,539,903	△ 97,449,358	△ 64,139,695
翌年度繰越支払資金	1,016,568,589	1,377,625,214	1,829,741,602	1,846,170,426	1,153,943,421
支出の部合計	3,433,298,096	3,738,734,230	3,677,455,779	4,496,290,164	3,387,862,174

②活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

「活動区分資金収支計算書」は、資金収支計算書を活動区分ごとに分類し、活動ごとの収支状況を明らかにするものです。

ア）2022 年度の状況

（単位：円）

		科　　目	金　額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	778,933,100
		手数料収入	22,652,268
		一般寄付金収入	0
		経常費等補助金収入	381,518,365
		付随事業収入	11,208,287
		雑収入	123,842,154
		教育活動資金収入計	1,318,154,174
	支出	人件費支出	934,723,005
		教育研究経費支出	554,070,992
		管理経費支出	195,091,949
		教育活動資金支出計	1,683,885,946
	差引		△ 365,731,772
	調整勘定等		△ 106,399,341
	教育活動資金収支差額		△ 472,131,113
施設整備等活動による資金収支		科　　目	金　額
	収入	施設設備補助金収入	41,188,000
		施設整備等活動資金収入計	41,188,000
	支出	施設関係支出	191,361,577
		設備関係支出	30,107,005
		施設整備等活動資金支出計	221,468,582
	差引		△ 180,280,582
	調整勘定等		△ 49,337,197
	施設整備等活動資金収支差額		△ 229,617,779
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）			△ 701,748,892
その他の活動による資金収支		科　　目	金　額
	収入	借入金等収入	0
		仮払金回収収入	1,247,045
		貸付金回収収入	1,396,068
		預り金受入収入	286,011,733
		仮受金受入収入	1,346,115
		小計	290,000,961
		受取利息・配当金収入	89,694
		その他の活動資金収入計	290,090,655
	支出	借入金等返済支出	0
		預り金支払支出	278,641,151
		仮受金支払支出	1,346,115
		仮払金支払支出	1,247,045
		小計	281,234,311
		借入金等利息支出	0
		その他の活動資金支出計	281,234,311
	差引		8,856,344
	調整勘定等		665,543
	その他の活動資金収支差額		9,521,887
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）			△ 692,227,005
前年度繰越支払資金			1,846,170,426
翌年度繰越支払資金			1,153,943,421

教育活動における資金収支差額は、4億72百万円の支出超過となりました。

教育活動と施設整備等活動を合わせた資金収支差額は、7億1百万円の支出超過となりました。

現金預金は、6億92百万円減少しました。

イ）経年比較

（単位：円）

科目		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教育活動による資金収支						
	教育活動資金収入計	1,637,216,027	1,463,552,328	1,399,030,458	1,253,878,059	1,318,154,174
	教育活動資金支出計	1,899,747,642	1,814,209,731	1,512,271,505	1,775,550,299	1,683,885,946
	差引	△ 262,531,615	△ 350,657,403	△ 113,241,047	△ 521,672,240	△ 365,731,772
	調整勘定等	△ 19,886,503	△ 159,659,162	△ 19,487,814	78,298,421	△ 106,399,341
	教育活動資金収支差額	△ 282,418,118	△ 510,316,565	△ 132,728,861	△ 443,373,819	△ 472,131,113
施設整備等活動による資金収支						
	施設整備等活動資金収入計	2,847,021	226,561,000	277,280	540,804,653	41,188,000
	施設整備等活動資金支出計	176,103,830	131,547,713	14,375,610	80,886,466	221,468,582
	差引	△ 173,256,809	95,013,287	△ 14,098,330	459,918,187	△ 180,280,582
	調整勘定等	38,281,864	3,420,853	5,614,201	△ 13,558,394	△ 49,337,197
	施設整備等活動資金収支差額	△ 134,974,945	98,434,140	△ 8,484,129	446,359,793	△ 229,617,779
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）		△ 417,393,063	△ 411,882,425	△ 141,212,990	2,985,974	△ 701,748,892
その他の活動による資金収支						
	その他の活動資金収入計	344,930,639	1,134,496,955	889,324,554	835,811,182	290,090,655
	その他の活動資金支出計	349,799,854	361,557,905	295,992,864	822,368,332	281,234,311
	差引	△ 4,869,215	772,939,050	593,331,690	13,442,850	8,856,344
	調整勘定等	0	0	△ 2,312	0	665,543
	その他の活動資金収支差額	△ 4,869,215	772,939,050	593,329,378	13,442,850	9,521,887
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）		△ 422,262,278	361,056,625	452,116,388	16,428,824	△ 692,227,005
前年度繰越支払資金		1,438,830,867	1,016,568,589	1,377,625,214	1,829,741,602	1,846,170,426
翌年度繰越支払資金		1,016,568,589	1,377,625,214	1,829,741,602	1,846,170,426	1,153,943,421

③財務比率の経年比較

（単位：%）

比率名	算 式	評価	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教育活動資金収支差額比率	教育活動資金収支差額 / 教育活動資金収入計	プラスが望ましい	△17.2	△34.9	△9.5	△ 35.4	△ 35.8

（３）事業活動収支計算書関係

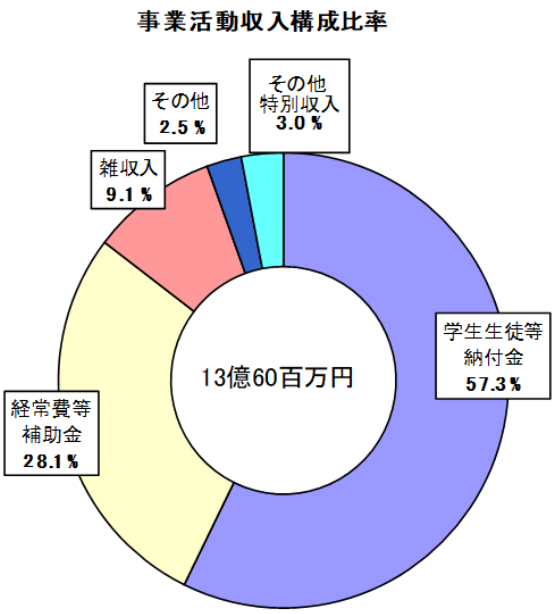
①事業活動収支計算書の状況と経年比較

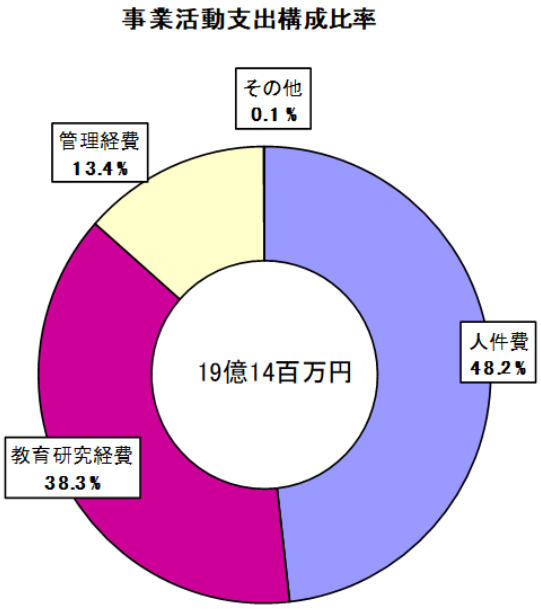
「事業活動収支計算書」は、従来の「消費収支計算書」に当たり、当該会計年度の諸活動に対応するすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状況とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すもので、いわば企業会計の損益計算書にあたるものです。

ア）2022 年度の状況

事業活動収入は、従来の「消費収支計算書」における帰属収入に当たり、借入金収入や前受金収入等の負債となる収入を除いた学校法人における正味の収入のことです。

事業活動支出は、従来の「消費収支計算書」における消費支出に当たり、現金支出を伴わない減価償却費や資産処分差額等も含まれ、学校法人の正味の費用のことをいいます。





（単位：円）

		科　　目	2022年度		
			予算額	決算額	差　異
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	813,333,000	778,933,100	34,399,900
		手数料	31,500,000	22,652,268	8,847,732
		寄付金	0	417,425	△ 417,425
		経常費等補助金	375,000,000	381,518,365	△ 6,518,365
		国庫補助金	75,000,000	106,610,500	△ 31,610,500
		地方公共団体補助金	300,000,000	274,907,865	25,092,135
		付随事業収入	17,700,000	11,208,287	6,491,713
		雑収入	107,025,000	123,842,154	△ 16,817,154
		教育活動収入計	1,344,558,000	1,318,571,599	25,986,401
	支出	人件費	922,686,000	922,586,377	99,623
		教育研究経費	827,873,000	732,454,437	95,418,563
		（うち減価償却費）	192,000,000	178,234,945	13,765,055
		管理経費	307,019,000	257,434,317	49,584,683
		（うち減価償却費）	64,100,000	62,342,368	1,757,632
		徴収不能額	1,000,000	951,500	48,500
		教育活動支出計	2,058,578,000	1,913,426,631	145,151,369
教育活動収支差額			△ 714,020,000	△ 594,855,032	△ 119,164,968
教育活動外収支		科　　目	予算額	決算額	差　異
	収入	受取利息・配当金	1,000,000	89,694	910,306
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	1,000,000	89,694	910,306
	支出	借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額			1,000,000	89,694	910,306
経常収支差額			△ 713,020,000	△ 594,765,338	△ 118,254,662
特別収支		科　　目	予算額	決算額	差　異
	収入	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	45,000,000	41,188,000	3,812,000
		特別収入計	45,000,000	41,188,000	3,812,000
	支出	資産処分差額	0	127,889	△ 127,889
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	127,889	△ 127,889
特別収支差額			45,000,000	41,060,111	3,939,889
予備費			(15,000,000) 25,000,000		25,000,000
基本金組入前当年度収支差額			△ 693,020,000	△ 553,705,227	△ 139,314,773
基本金組入額合計			0	△ 186,480,772	186,480,772
当年度収支差額			△ 693,020,000	△ 740,185,999	47,165,999
前年度繰越収支差額			△ 9,225,374,723	△ 9,225,374,723	0
翌年度繰越収支差額			△ 9,918,394,723	△ 9,965,560,722	47,165,999
事業活動収入計			1,390,558,000	1,359,849,293	30,708,707
事業活動支出計			2,083,578,000	1,913,554,520	170,023,480

大学について、国から1億7百万円の補助金収入がありました。

高校について、県から2億75百万円の補助金収入がありました。

減価償却とは、固定資産の価値の減少を経費として計上する、会計上の処理です。
したがって、実際の支出を伴いません。

教職員の人件費、教育研究活動及び法人の運営に必要な諸経費です。19億13百万円となり、予算を1億45百万円下回りました。

事業活動収入は、従来の「消費収支計算書」における帰属収入に当たり、借入金収入や前受金収入等の負債となる収入を除いた学校法人における正味の収入のことです。
13億60百万円となり、予算を30百万円下回りました。

事業活動支出は、従来の「消費収支計算書」における消費支出に当たり、現金支出を伴わない減価償却費や資産処分差額等も含まれ、学校法人の正味の費用のことです。
19億14百万円となり、予算を1億70万円下回りました。

イ）経年比較

（単位：円）

科目		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒等納付金	1,162,103,490	932,427,660	916,756,900	856,838,400	778,933,100
	手数料	31,561,980	31,118,370	25,026,322	23,549,432	22,652,268
	寄付金	1,012,029	4,565,220	26,847,294	303,000	417,425
	経常費等補助金	407,224,930	367,148,510	364,579,878	339,779,162	381,518,365
	付随事業収入	19,695,450	18,460,927	2,232,305	6,221,901	11,208,287
	雑収入	15,930,179	110,127,562	63,869,194	27,489,164	123,842,154
	教育活動収入計	1,637,528,058	1,463,848,249	1,399,311,893	1,254,181,059	1,318,571,599
	事業活動支出の部					
	人件費	978,791,066	1,029,479,079	832,638,305	782,994,386	922,586,377
	教育研究経費	800,723,432	730,539,639	643,613,066	963,189,612	732,454,437
	管理経費	303,645,332	289,538,963	275,775,607	287,036,769	257,434,317
	徴収不能額等	1,710,185	3,230,474	3,815,312	3,521,500	951,500
	教育活動支出計	2,084,870,015	2,052,788,155	1,755,842,290	2,036,742,267	1,913,426,631
	教育活動収支差額	△ 447,341,957	△ 588,939,906	△ 356,530,397	△ 782,561,208	△ 594,855,032
教育活動外収支	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金	332,110	463,478,766	612,652,376	52,919,025	89,694
	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
	教育活動外収入計	332,110	463,478,766	612,652,376	52,919,025	89,694
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	0	0	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0	0	0
	教育活動外収支差額	332,110	463,478,766	612,652,376	52,919,025	89,694
経常収支差額		△ 447,009,847	△ 125,461,140	256,121,979	△ 729,642,183	△ 594,765,338
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	453,712	0	277,280	4,431,471	0
	その他の特別収入	0	26,561,000	0	5,621,000	41,188,000
	特別収入計	453,712	26,561,000	277,280	10,052,471	41,188,000
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	1,866,397	3,500,037	9	38,171,265	127,889
	その他の特別支出	0	0	0	0	0
	特別支出計	1,866,397	3,500,037	9	38,171,265	127,889
	特別収支差額	△ 1,412,685	23,060,963	277,271	△ 28,118,794	41,060,111
基本金組入前当年度収支差額		△ 448,422,532	△ 102,400,177	256,399,250	△ 757,760,977	△ 553,705,227
基本金組入額合計		△ 40,661,687	0	△ 4,174,042	△ 73,285,489	△ 186,480,772
当年度収支差額		△ 489,084,219	△ 102,400,177	252,225,208	△ 831,046,466	△ 740,185,999
前年度繰越収支差額		△ 9,288,798,726	△ 9,777,882,945	△ 9,212,396,018	△ 8,960,170,810	△ 9,225,374,723
基本金取崩額		0	667,887,104	0	565,842,553	0
翌年度繰越収支差額		△ 9,777,882,945	△ 9,212,396,018	△ 8,960,170,810	△ 9,225,374,723	△ 9,965,560,722

（参考）

事業活動収入計	1,638,313,880	1,953,888,015	2,012,241,549	1,317,152,555	1,359,849,293
事業活動支出計	2,086,736,412	2,056,288,192	1,755,842,299	2,074,913,532	1,913,554,520

②財務比率の経年比較

（単位：%）

比率名	算 式	評価	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人件費比率	人件費 / 経常収入	↓	59.8	53.4	41.4	59.9	70.0
教育研究経費比率	教育研究経費 / 経常収入	↑	48.9	37.9	32.0	73.7	55.5
管理経費比率	管理経費 / 経常収入	↓	18.5	15.0	13.7	22.0	19.5
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額 / 事業活動収入計	↑	△27.4	△5.2	12.7	△57.5	△ 40.7
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金 / 経常収入	—	71.0	48.4	45.6	65.6	59.1
経常収支差額比率	経常収支差額 / 経常収入	↑	△27.3	△6.5	12.7	△55.8	△ 45.1

（注）評価の欄は、「↑：高い値が良い」「↓：低い値が良い」「－：どちらともいえない」を表しています。

２．その他

（１）有価証券の状況

種　類	当年度(令和5年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が賃借対照表計上額を超えないもの	3,264,357,447円 1,500,000,000円	2,828,497,056円 1,306,650,000円	△ 435,860,391円 △ 193,350,000円
	4,764,357,447円	4,135,147,056円	△ 629,210,391円
(うち満期保有目的の債券)	(0円)	(0円)	(0円)
時価のない有価証券	0円 0円		
	0円		

（２）借入金の状況

該当なし

（３）学校債の状況

該当なし

（４）寄付金の状況

該当なし

（５）補助金の状況

（単位：円）

国庫補助金収入	私立大学等経常費補助金	147,798,500
	授業料等減免費交付金	
	私立学校施設設備費補助金	
	その他の国庫補助金収入	
地方公共団体補助金収入	私立学校教育振興費補助金	274,907,865
	群馬県私立高等学校授業料支援事業補助金	
	その他の地方公共団体補助金収入	

（６）収益事業の状況

該当なし

（７）関連当事者等との取引の状況

記載の対象となる取引はありません。

（８）学校法人間財務取引

記載の対象となる取引はありません。

３．経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

経営状況の分析において、安定した財務基盤の確立と収支のバランスの確保が重要です。本学園は、長期・短期借入金はなく、純資産構成比率は 94.3%と十分高く、運用資産は 60 億 62 百万円あり、健全な財務状態を確立しています。一方で単年度の収支のバランスを示す基本金組入前当年度収支差額は、予算との対比では改善したものの、支出超過となりました。支出超過の主な原因は、入学者・在籍者数の目標未達成により、学納金収入の確保が不十分であったことと認識しています。

経営上の成果は、コスト意識を持った取り組みをしたことで効果的な予算執行ができたこと、補助金を活用して必要な工事を実施したことです。

経営上の課題は、学生数の確保とそれを通じた学納金収入の増加による収支の改善です。

今後の方針・対応方策は、引き続き中期計画に基づく財務運営を行っていきます。また、適宜計画を見直し、管理することで、収支の改善を図っていきます。本学は、これまで教育力向上に取り組み、学生のコンピテンシー向上、資格取得、その結果としての高い就職実績を実現してきました。今後も、これらの成果を含めた本学の学びの特色・強みについての情報発信をより強化し、地域から選ばれる学校づくりを通じて学生数の確保を目指します。教育研究環境の適切な整備に必要な支出をしながらも、固定的な経費については内容を精査し、削減に努めていきます。経営の永続性を担保するため、収支の改善を図っていきます。

2022 年度

監 査 報 告 書 (監 事)

（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日）

学校法人　　関東学園

監　査　報　告　書

2023 年 5 月 29 日

学校法人　関東学園
　　理事会　　御　中
　　評議員会　　御　中

学校法人　関東学園

監事　　平賀　正治

監事　　川内　克忠

私たち監事は、私立学校法第 37 条第 3 項及び学校法人関東学園寄附行為第 9 条の規定に基づき、学校法人関東学園の 2022 年度（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで）の学校法人の業務及び財産の状況を監査いたしました。その結果につき下記のとおり報告いたします。

1、監査方法の概要

私たち監事は監査に当たり、理事会及び評議員会、その他重要な会議に出席し意見を述べたほか、理事等から業務の報告を聴取しました。また、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、会計監査法人（辰巳監査法人）と連携をとり、計算書類について検討するなど、必要と思われる監査を実施いたしました。

2、監査の結果

(1) 学校法人関東学園の業務に関する決定及び執行並びに理事の業務執行は適正であり、計算書類、すなわち資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む）、事業活動収支計算書及び貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表、基本金明細表を含む）並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、その収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 学校法人の業務若しくは財産又は理事の業務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以　上

2022 年度

監 査 報 告 書（独 立 監 査 人）

（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日）

学校法人　　関東学園

独 立 監 査 人 の 監 査 報 告 書

2023年 5月 31日

学校法人関東学園
　理事会　御中

辰巳監査法人

指 定 社 員 業務執行社員	公認会計士　　辰巳　　正
指 定 社 員 業務執行社員	公認会計士　　竹内 良昌

監査意見

当監査法人は、私立学校振興助成法第14条第３項の規定に基づく監査報告を行うため、平成27年3月30日付け文部科学省告示第73号に基づき、学校法人関東学園の2022年度（2022年４月１日から2023年３月31日まで）の計算書類、すなわち、資金収支計算書（人件費支出内訳表を含む。）、事業活動収支計算書、貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む。）、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して、学校法人関東学園の2023年３月31日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態を全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、学校法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、平成27年3月30日付け文部科学省告示第73号に基づく貸借対照表、収支計算書、その他財務計算に関する書類に含まれる情報のうち、計算書類及びその監査報告書以外の情報である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の業務執行の状況を監視することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過

程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠して計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続法人の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続法人に関する事項を記載する必要があると判断した場合には、当該事項を記載する。

監事の責任は、学校法人の財務報告プロセスの整備及び運用における理事の業務執行の状況を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 理事者が継続法人を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続法人の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続法人の前提に関する注記がなされている場合は、監査報告書において計算書類の注記

事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、学校法人は継続法人として存続できなくなる可能性がある。

・　計算書類の表示及び注記事項が、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類の表示、構成及び内容、並びに計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

学校法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　　上